

若 洲 海 浜 公 園 事 業 計 画 書

若洲シーサイドパークグループ

指定管理者候補者の提案額

1 施設名称

東京都立若洲海浜公園

2 指定管理者候補者

若洲シーサイドパークグループ

(構成)

東京港埠頭株式会社

株式会社ティアンドケイ

3 収支計画書

(単位:千円)

項目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	計
総支出額	526,307	526,307	526,307	1,578,921
利用料金収入	776,307	776,307	776,307	2,328,921
納付金 (都への提案額)	250,000	250,000	250,000	750,000

Ⅱ 事業計画

【1 管理運営に関する基本的事項】

(1)対象施設を管理するに当たって、公の施設を管理する指定管理者の役割を踏まえた上で貴団体の基本的な考え方と視点を示してください。

1 若洲海浜公園指定管理者の役割

都立海上公園は、「海の都民への開放と自然の回復」を理念に据え、都民が自然と触れ合いながら様々なスポーツ・レクリエーション活動を楽しむ場を提供するため、臨海部に個性ある公園や緑地を効果的に配置した特色ある公園群です。

当グループは、この海上公園の一大拠点である若洲海浜公園の指定管理者を**3期17年間務め**、東京都の行政代行者として公平・公正な取り扱いのもと、お客様へサービスを提供し、適正かつ効率的な管理運営に努め、公の施設としての意義を高めてきました。

管理運営にあたっては、**これまでの指定管理期間で蓄積した経験・ノウハウを最大限に活かして**、効率性を高めつつ、多様なニーズに応えながら、お客様の満足する質の高いサービスを引き続き提供していきます。

2 管理運営の基本的な考え方

管理運営の基本は、東京都の海上公園構想・海上公園計画・海上公園ビジョン・「未来の東京」戦略を踏まえ、公共施設の役割を改めて認識し、海上公園の価値をこれまで以上に高めていくことであると考えます。

また、臨海部のまちづくりの動向や高齢化が進む利用傾向など、公園を取り巻く環境や公園に対するニーズの変化を見極め、幅広いお客様に愛される公園づくりを行うことも不可欠です。

当グループでは、これまで培った経験と知識をさらに深化させるとともに、関係団体や近隣企業とのネットワークなどのノウハウを活用して、創意工夫のあるサービスを行うことで「**大都市東京の臨海部の『顔』にふさわしいレクリエーション空間**」の提供を目指します。

3 管理運営の視点

管理運営の基本的な考え方を実現していくために、当グループは以下の3つの視点に基づいて、創意工夫をもって取り組みます。

(1)サービスの質を高め、お客様の喜びを追求します

お客様の満足度向上のためには、サービスの質を常に高い水準で確保し、快適性・利便性を提供していくことが重要です。当グループは、ゴルフの利用形態の変化や公園に対する需要に的確に応えた上で、**お客様の幅広いニーズに寄り添ったきめ細やかな接遇や維持管理をサービスの基本と捉え**、公園で過ごす非日常の時間を快適に楽しんでいただける管理運営に努めます。

(2)海の魅力を都民のために

当公園はゴルフ場のほか、サイクリング・海釣り・散策など多様な施設を有し、多くの方に利用されています。また、都心からも近く、広大な海と緑が調和されたダイナミックな眺望も魅力のひとつです。私たちは、**この貴重で自然豊かなレクリエーション空間を活かしたイベントなどの自主事業を実施**するとともに、若洲ヨット訓練所や江東区立若洲公園とも強固に連携を図ることで、公園の魅力を高めていきます。

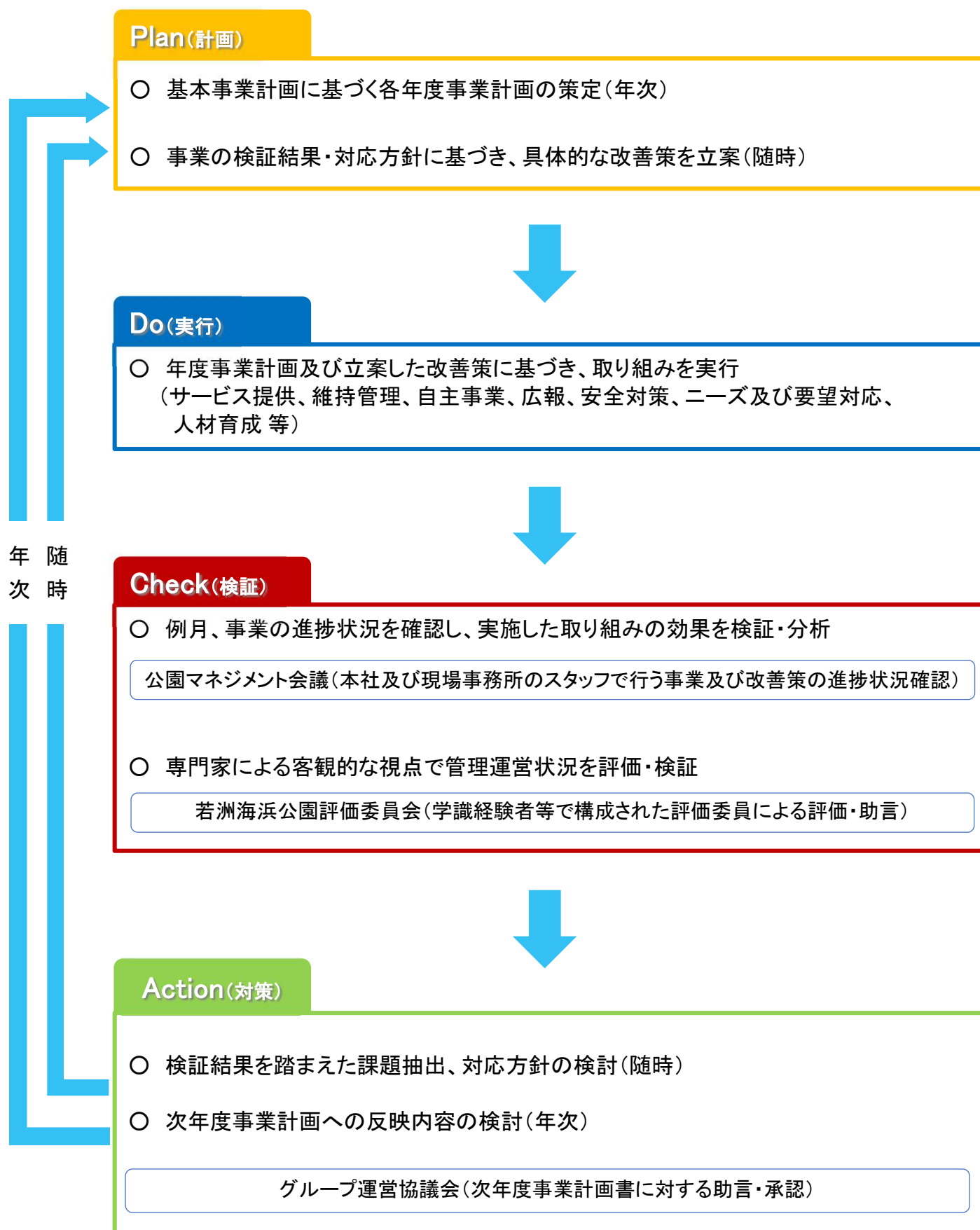
(3)公の施設の責務を果たし、指定管理者の役割を遂行します

指定管理者は、施設の管理に限らず、公益的な観点から広く社会に利益を還元していく重要な役割があります。また、海上公園は東京都の将来を描いた「未来の東京」戦略で重要な役割を担っており、**都と一体となって東京の都市環境の向上に貢献**することも責務であると考えます。この点を踏まえ当グループは、危機管理や環境負荷低減、世代別及び女性層へのゴルフ振興などに積極的に取り組んでいきます。

上記の目標の実現にあたっては、**定量的なパフォーマンス指標を設定の上、PDCAサイクルを活用した若洲マネジメントシステム**（別図1参照）を運用することで、スピーディに事業の推進・検証・改善を繰り返し、管理運営のスパイラルアップを図っていきます。

(別図1) 若洲マネジメントシステム

管理運営全般の業務は、PDCAサイクル活動を使って計画的に検証・改善します。



(2)対象施設の管理運営について重要と考える事項を挙げそれに対して貴団体のノウハウをどのように活かし、総合的に業務を展開していくか記入してください。連合体の場合は、各構成員の役割を示してください。

若洲海浜公園（若洲ゴルフリンクス・海釣り施設及び関連園地）の管理運営における役割

当グループは、海上公園の管理運営実績43年を誇り、水域管理の豊富な経験とノウハウをもった代表企業A社を中心に、ゴルフ場運営やコース設計に係る豊富なキャリアをもつB社と、高い技術と豊富な経験を併せ持ったコース管理や食堂運営の協力企業により、若洲海浜公園の魅力を最大限に高め、効率的かつ効果的な管理運営を行います。

1 ゴルフリンクスにおける重要事項及び活かせる経験とノウハウ

(1)高いコースクオリティの維持

地盤沈下やガスの発生等、ゴミの埋立地特有の過酷な環境下において、品質の高いコースを維持するには、経験により培った高い技術が必要となります。

その上、開場から31年が経過し、コースの損耗が進むなか、年間6万人を超える多くの都民が利用する人気の高いゴルフ場であるため、これまで以上に繊細で丁寧な管理が必要となります。

そのような課題に対して、下記の取り組みにより、高いコースクオリティを維持します。

- ①若洲ゴルフリンクスでの**17年間の管理経験と蓄積した科学的データに基づき**、先進技術をも取り入れた、独自の管理手法により、最善なプレー環境を維持します。
- ②**最先端の管理用機械を導入**して管理作業の効率化を図り、短縮できた時間を有効活用することで、さらに細やかなメンテナンスを実施します。
- ③環境にやさしい有機物肥料の使用を推進し、**環境負荷を低減させる**とともに、省エネルギーや廃棄物発生の削減等を行い、**持続可能なコース管理**を行います。
- ④美観に配慮したコース形成を行うとともに、徹底した樹木管理のもと適切な剪定を実施し、**周辺の風景とも調和した美しい景観を創造**します。

(2)快適な利用環境の提供

限られた時間で多くのお客様を受け入れ、快適なプレー時間を提供するためには、**季節やプレースタイル等に合わせた綿密なタイムテーブルを設定**するとともに、状況に応じた細やかな進行管理が必要です。

また、東京都唯一の公営ゴルフ場であり、注目度が高いゴルフ場として、予約方法やプレースタイルなど様々なニーズが寄せられ、それらに丁寧かつ適確に応える必要があります。

そのような課題に対し、下記の取り組みにより快適な利用環境を提供します。

- ①これまでの**蓄積したプレー時間データを緻密に分析**し、計画的なタイムテーブルを作成します。
- ②キャディ等による**プレーのサポートを丁寧に行い**、円滑なプレー進行を図ります。
- ③**予約から精算までデジタルテクノロジーを活用**して利便性を向上させ、スムーズで快適な一日を提供します。
- ④ゴルフ関係団体と連携を図り、**最新の市場動向やお客様ニーズを把握**し、適確に対応します。
- ⑤外部講師を活用して、接遇レベルを常に向上させ、**公平で最高品質の「おもてなし」**を提供します。

(3)安全安心な施設環境の確保

公園施設は、いつでも誰でもが安全安心な状態で利用できるよう、施設管理を適確に進めることが不可欠です。

そのような課題に対して、下記の取り組みにより、安全安心な施設環境を確保します。

- ①経年劣化により不具合が発生している建物や設備は、利用に支障がでないよう計画的かつ迅速に対応します。
- ②コース内における園地への場外飛球や打球事故は、ハード面とソフト面で防止を図ります。
- ③災害や感染症、熱中症は、独自のガイドラインのもと、適切に対応します。
- ④環境負荷低減を積極的に行い、公営ゴルフ場としての意義をさらに高めます。

2 海釣り施設及び関連園地における課題並びに活かせる経験とノウハウ

公園に来園するお客様の目的は、海釣り、サイクリング、ジョギング、散歩など様々です。特に、手軽にできるアウトドアレジャーの1つとして、海釣り施設の注目が高まり、初心者や女性など利用者層も幅広く、初めて来園するお客様も増加傾向にあります。

そのため、施設の安全性確保の取り組みや利用ルール・マナーの向上は、管理運営を行う上で必要不可欠です。

当グループは、このような状況に適切に対応するため、以下の4つの取り組みを課題と考え、お客様が安全安心かつ快適に楽しめるよう、サービス向上を図ります。

(1)安全・安心な施設管理

(2)海釣り施設及び関連園地の魅力創出

(3)環境への貢献

(4)利用マナー啓発活動の継続

課題の解決には、海上公園や江東区立公園の管理運営を通じて得た、利用促進・協働事業・維持管理等の経験を活かした、**総合的な公園マネジメント力**を発揮していきます。加えて、**釣り関係団体等と幅広いネットワーク**を築いており、普及啓発や活性化事業に係る豊富な経験と実績があります。

このようなノウハウとグループの一体的組織力も合わせながら、積極的に業務展開に活かします。

(3) 法令や条例に基づき、障害者に対する社会的障壁の除去の実施についての必要かつ合理的な配慮、障害者の雇用、事業活動に係る環境負荷の低減等について、社会情勢の変化を踏まえ、指定管理者としてどのように社会的責任を果たすか、具体的な取り組みを示してください。

社会情勢の変化と指定管理者の社会的責任

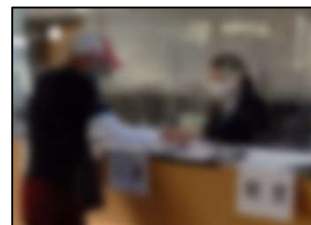
海上公園を管理する指定管理者は、東京都の行政代行者として法令等を遵守して、障害者に対する社会的障壁の除去や環境問題などの社会課題に対し、積極的に取り組む必要があります。

当グループでは、社会情勢の変化を捉え、以下の取り組みを着実にを行い、社会的責任を果たしていきます。

(1) 障害者に対する必要かつ合理的な配慮

公園を利用する全ての人が、障害の有無によって分け隔てられることなく、支え合う共生社会「心と情報のバリアフリー」の実現に向け適切に対応します。

- ① スタッフを対象に社会的障壁の除去の実施について、必要かつ合理的な配慮(以下「合理的配慮」という。)に関する知識を深めるための研修を行います。
- ② H Pは、お客様がウェブコンテンツを利用できるようにキーボードでの操作やテキストサイズ変更等の**ウェブアクセシビリティに対応**します。
- ③ 段差や斜面の解消を行い、看板などはすべての方が正確に理解できるよう、お客様の視点にたったデザインにするとともに、**バリアフリーマップを整備**し、災害時等のいかなる場合でも、誰もが安全安心に過ごせる施設づくりを行います。
- ④ 受付窓口では、筆談用の筆記具や手話のできるスタッフを配置するなど、**障害特性に応じた「おもてなし」**を行います。
また、必要に応じてスタートホールや練習場への送迎、プレー中のサポートなど、安全かつ快適な利用環境をつくりまします。
- ⑤ 「**障害者ゴルフ大会**」では、ゴルフ部に所属する都内大学生100名程度がボランティアとして参加し、選手の快適な利用環境をサポートしながら、多様な他者とコミュニケーションを取る力を養い、合理的配慮の理念を啓発します。



(1)-④ 障害特性に応じたホスピタリティ

(2) 障害者の雇用

「障害者の雇用の促進等に関する法律」の趣旨に則り、**障害のある方の雇用と働きやすい環境づくり**を積極的に行います。

(3) 環境負荷低減に関する取組

環境負荷削減をはじめ、省エネルギーの推進や再生品の使用等、管理運営業務全般において、**環境に配慮した取り組みを推進**します。

- ① 使用する電力は、再生エネルギーでつくられた電力を導入していきます。
- ② 照明のLED化や適正な空調管理により使用電力量の削減に取り組みまします。
- ③ 作業車両等は、ハイブリッド自動車や電気自動車等低公害車を導入します。
- ④ 管理運営業務で使用する事務用品等は、エコマーク認定を受けた製品を使用します。
- ⑤ 企業や都民と連携して実施する環境美化活動(清掃活動)等を通じ、環境について学ぶ機会を提供するほか、企業等の社会貢献活動をサポートします。
- ⑥ プロショップで販売するボールやティー、シューズ等は環境に配慮した商品を販売するとともに、ランドリーバッグやマイボトルのオリジナルエコ商品を展開し、使い捨てプラスチックの削減を徹底して行います。
- ⑦ コース維持管理全般にわたり、省エネルギーの推進や廃棄物の削減、環境負荷低減を積極的に行います。
※P19 2 重要かつ配慮が必要な事柄の考え方と取組 (3) 詳細記載
- ⑧ ジュニアスクールで使用するクラブは、成長にあわせ不要になった卒業生等のクラブをリユースします。
- ⑨ 地盤沈下等に伴う給水管の不具合による補修やポンプ及び受水槽の定期清掃を計画的に実施し、設備の適切な維持管理により、水の使用量を削減します。
- ⑩ 食堂では、フードロスの削減のため、独自の発注システムを活用し、徹底した在庫管理を行います。
- ⑪ 樹木の剪定枝はバイオマス燃料等の再生可能エネルギーにリサイクルします。



(3)-⑤ 企業等と協働による環境美化清掃



(3)-⑧ ジュニアスクールゴルフクラブリユース

(4) 社会課題に対する組織の取組(別図2参照)

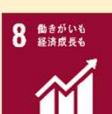
社会の持続的な発展を目指すべく、東京都と都民の架け橋となり、施設の公平・公正な運営を行うため、自己管理体制を徹底して、**誰もが安心して利用できるダイバーシティを実現**します。

- ① 施設の公正な管理を遂行するため、品質管理チームによる自己検査を計画的に実施し、適正な運営を実現します。
- ② コンプライアンス研修や障害者の合理的配慮に関する研修を実施し、運営に反映していくことで、指定管理者としての使命を果たします。
- ③ 利用申請時の性別は、お客様の意思表示を尊重し、ロッカーの使用等にも柔軟に対応します。



(4)-② スタッフ全員によるコンプライアンス研修

(別図2) 社会課題に対する当グループの取組

関連するSDG s の目標	環境への取組
  	環境負荷低減 ・「総合防除」による生態環境への負荷や化学薬品の使用を低減 ・事務用品等はエコマーク認定製品を使用 ・食堂のフードロスを最小化
   	省エネルギーの推進 ・再生エネルギー電力へのシフト ・執務室等の照明をLED化、サーキュレーターによる使用電力削減 ・ハイブリッド式機器等への更新（社有車、作業車両）
   	大気汚染・水質汚染の防止 ・使い捨てプラスチックの削減（お客様への提供品、販売品等） ・樹木の剪定枝葉をバイオマス燃料にリサイクル ・企業等との協働による環境美化活動（園地、海釣り施設）
関連するSDG s の目標	社会への取組
  	ダイバーシティ推進 ・障害者に対する合理的配慮（バリアフリーの整備等）と雇用の促進 ・ジェンダー平等（ロッカールーム等施設利用） ・労働環境や勤務時間等を配慮し、女性活躍の推進
 	DXの推進 ・ゴルフ場の予約から精算までシステム化による利便性の向上 ・ナビ機能付乗用カートの導入 ・練習場自動玉貸し機のキャッシュレス対応機器の導入
   	お客様満足度の向上 ・安全・安心な管理運営（技術、能力、接遇力、危機管理能力の向上） ・現場ノウハウの蓄積（高いコースクオリティの維持等） ・若洲地域の清掃・防災等の地域活動への参加
関連するSDG s の目標	ガバナンスへの取組
  	ガバナンス ・グループ運営協議会の設置 ・外部の学識経験者等による評価委員会の諮問・評価・助言 リスクマネジメント ・お客様の安全・安心を最優先にした維持管理（防災対策等） ・要望・苦情を検証・評価して業務への反映（PDCAサイクル） コンプライアンス ・研修による従業員のコンプライアンスに対する知識の醸成 ・各セクションの風通しの良い職場づくり 行政代行として公平・公正な取組 ・ゴルフ場利用予約の公平性の確保 ・取得した個人情報の適正な使用と保管、使用後の消去

2 人員配置計画等

(1) 人員配置計画（その1）

以下に掲げる管理組織にどのような雇用形態の職員を配置し、又は委託して業務を遂行するのか記入して下さい。

【総括表】

（単位：人）

管 理 組 織		雇 用 形 態						備 考
		常勤職員	非常勤職員	その他	その他の具体的な内容	計（1）	警備委託	計（2）
本社等・・・（a）		8	1	0		9	—	9
ゴルフリンクス・・・（b）		61	15	32	コース維持管理委託先職員 食堂業務委託先職員	108	2	110
	（うち、キャディの人数）	(32)	(15)	0		(47)	0	(47)
海釣り施設等・・・（c）		2	0	0		2	0	2
総合計（a + b + c）		71	16	32		119	2	121

* 該当の雇用形態欄に人数を記入すること。人数は、延べ人数ではなく実数を記入すること（複数の管理組織を担当する職員がいても、いずれかの管理組織に振り分けること。）。

* 「常勤職員」とは、週40時間程度勤務し、貴団体が複数年にわたり雇用する職員をいう。

* 「非常勤職員」とは、アルバイト、パートなど臨時に契約する職員とする。

* 「警備委託」とは、警備や時間外の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる際に記入すること。

* 「その他」とは、派遣職員など、上記の雇用形態に該当しないものをいう。当該欄に記入した場合は、必ず「その他の具体的な内容」欄にその内容を記入すること。

* 計（1）には、警備委託を除いた雇用形態の合計を記入すること。

* 計（2）には、警備委託を含めた雇用形態の合計を記入すること。

2 人員配置計画等

1 / 13 枚

(1) 人員配置計画（その2）

各管理組織（若洲海浜公園施設、本社等）における職員等の役職、担当業務、能力等、雇用形態、一週間の勤務時間を、一人一人（1行ごと）記載して下さい。また、本様式とは別に、職員の勤務ローテーション表（標準1か月 A4 様式任意）を添付して下さい。

管理組織				役職	担当業務内容 （具体的に）	能力、資格、実務経験 年数等	雇用形態				一週間の 勤務時間	備考
ゴルフリンクス	海釣り施設等	本社等	常勤				非常勤	その他	警備委託			
1	○	○		公園管理 事務所長	ゴルフ場、海釣り施設、関連園 地の全体の統括業務	防火防災管理者、上級救命技能 認定、公園管理経験20年、安全 運転管理者、安全衛生推進者、 1級造園施工管理技士	○				40時間	若洲海浜公園全体統括
2	○	○		若洲関連 園地リーダー	海釣り施設、関連園地統括業 務	上級救命技能認定 公園管理経験12年	○				40時間	海釣り施設、関連園地担当
3	○			ゴルフリンクス 支配人	ゴルフ場全体の責任者	ゴルフ場設計運営会社勤務経験38 年、支配人経験2年、日本ゴルフ コース設計者協会正会員	○				40時間	ゴルフリンクス統括
4	○			ゴルフリンクス 副支配人A	総務、フロント、食堂部門の総責 任者	ゴルフ場副支配人経験8年、安全 管理者、芝草管理技術者3級	○				40時間	
5	○			ゴルフリンクス 副支配人B	キャディマスター室、練習場部門の総 責任者	ゴルフ場勤務歴30年 副支配人・支配人勤務経験16年	○				40時間	
6	○			グリーンキーパー	コース管理部門総責任者	コース管理経験23年、芝草管理技術 者2級、普通救命技能認定	○				40時間	
7	○			サブグリーンキーパー A	コース管理部門次席責任者 グリーンキーパー補佐	コース管理職経験45年、芝草管理 技術者2級、危険物取扱責任者	○				40時間	
8	○			サブグリーンキーパー B	コース管理部門次席責任者 グリーンキーパー補佐	コース管理職経験9年、芝草管理技 術者2級、普通救命技能認定	○				40時間	
9	○	○		若洲関連 園地チーフ	海釣り施設、関連園地統括業 務補助	上級救命技能認定 公園管理経験10年	○				40時間	海釣り施設、関連園地担当
10	○			フロント マネージャー	受付、精算業務、予約業務等 統括	ゴルフ場フロント業務経験10年 ゴルフ関連企業勤務経験8年	○				40時間	
雇用人員数（実数） 計							10				総合計	121（人）
合 計							10					

* 管理組織欄には、職員等が管理する施設名等（複数可）に○印を記入すること。

* キャディの人員も記載すること。

* 本様式に書ききれない場合は、本様式を複数枚使用すること（右上の欄に枚数等を記入すること。）。

* 役職については、若洲海浜公園等を管理運営する上で必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入すること。

* 能力、資格、実務経験年数等は実際に配置する予定職員を想定の上記入すること。

* 雇用形態については該当する欄に○印を記載し、それぞれの数を合計すること。

* 総合計欄は、本様式を複数枚使用したときに、雇用形態の総合計を記載するために使用すること（1枚目に記載すれば足りる。）。

なお、各雇用形態欄における雇用人員数（実数）の計と「（1）人員配置計画（その1）」の合計（a + b + c）は、一致させること。

2 人員配置計画等

2 / 13 枚

(1) 人員配置計画（その2）

各管理組織（若洲海浜公園施設、本社等）における職員等の役職、担当業務、能力等、雇用形態、一週間の勤務時間を、一人一人（1行ごと）記載して下さい。また、本様式とは別に、職員の勤務ローテーション表（標準1か月 A4 様式任意）を添付して下さい。

	管理組織			役職	担当業務内容 （具体的に）	能力、資格、実務経験 年数等	雇用形態				一週間の 勤務時間	備考
	ゴルフリンクス	海釣り施設等	本社等				常勤	非常勤	その他	警備委託		
1	○			キャディ マスター	キャディ労務管理、サービス品質管理、キャディ教育担当者	マスター室勤務経験26年 防火管理者 第3級陸上特殊無線技術技師	○				40時間	
2	○	○		周辺園地・ ゴルフ場兼務 スタッフ(1)	ゴルフ場、海釣り施設、関連園地に関する諸業務	上級救命技能認定、公園管理経験5年、釣りインストラクター	○				40時間	
3	○	○		周辺園地・ ゴルフ場兼務 スタッフ(2)	ゴルフ場、海釣り施設、関連園地に関する諸業務	上級救命技能認定 公園管理経験5年	○				40時間	
4	○			フロント・事務 スタッフ(1)	受付、精算業務、予約業務、各種データ入力等	ゴルフ場フロント業務経験5年 ゴルフ関連企業勤務経験10年	○				40時間	
5	○			フロント・事務 スタッフ(2)	受付、精算業務、予約業務、プロショップ担当	ゴルフ場フロント業務経験5年	○				40時間	
6	○			フロント・事務 スタッフ(3)	受付、精算業務、予約業務、プロショップ担当	ゴルフ場フロント業務経験5年	○				40時間	
7	○			フロント・事務 スタッフ(4)	受付、精算業務、予約業務、各種データ入力等	ゴルフ場フロント業務経験3年	○				40時間	
8	○			フロント・事務 スタッフ(5)	受付、精算業務、予約業務、各種データ入力等	ゴルフ場フロント業務経験1年 ゴルフ関連企業勤務経験2年 システム管理業務歴8年	○				40時間	
9	○			フロント・事務 スタッフ(6)	総務及び経理業務	財務経理業務経験30年 日商簿記2級	○				40時間	
10	○			マスター室 スタッフ(1)	スタート時間管理、マニッシュ業務、キャディ教育、キャディ業務	マスター室勤務経験6年 ゴルフ場勤務経験18年	○				40時間	マルチジョブ対応
雇用人員数（実数） 計							10				総合計	(人)
合 計							10					

* 管理組織欄には、職員等が管理する施設名等（複数可）に○印を記入すること。

* キャディの人員も記載すること。

* 本様式に書ききれない場合は、本様式を複数枚使用すること（右上の欄に枚数等を記入すること。）。

* 役職については、若洲海浜公園等を管理運営する上で必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入すること。

* 能力、資格、実務経験年数等は実際に配置する予定職員を想定の上記入すること。

* 雇用形態については該当する欄に○印を記載し、それぞれの数を合計すること。

* 総合計欄は、本様式を複数枚使用したときに、雇用形態の総合計を記載するために使用すること（1枚目に記載すれば足りる。）。

なお、各雇用形態欄における雇用人員数（実数）の計と「(1) 人員配置計画（その1）」の合計（a + b + c）は、一致させること。

2 人員配置計画等

3 / 13 枚

(1) 人員配置計画（その2）

各管理組織（若洲海浜公園施設、本社等）における職員等の役職、担当業務、能力等、雇用形態、一週間の勤務時間を、一人一人（1行ごと）記載して下さい。また、本様式とは別に、職員の勤務ローテーション表（標準1か月 A4 様式任意）を添付して下さい。

	管理組織			役職	担当業務内容 （具体的に）	能力、資格、実務経験 年数等	雇用形態				一週間の 勤務時間	備考
	ゴルフリンクス	海釣り施設等	本社等				常勤	非常勤	その他	警備委託		
1	○			マスター室 スタッフ(2)	スタート時間管理、マージナル業務、キャディ教育、キャディ業務	マスター室勤務経験9年 ゴルフ場勤務経験13年	○				40時間	マルチジョブ対応
2	○			マスター室 スタッフ(3)	スタート時間管理、マージナル業務、キャディ教育、キャディ業務	マスター室勤務経験4年 キャディ業務経験10年	○				40時間	マルチジョブ対応
3	○			マスター室 スタッフ(4)	スタート時間管理、マージナル業務、キャディ教育、キャディ業務	キャディ業務経験4年 ゴルフ関連企業勤務経験2年	○				40時間	マルチジョブ対応
4	○			練習場 スタッフ(1)	ジュニアカデミー、一般レッスン業務	日本女子プロゴルフ協会会員ティーチングプロ資格A級	○				40時間	マルチジョブ対応
5	○			練習場 スタッフ(2)	受付、精算業務、清掃、ホール回収、練習場設備保全	練習場運営リーダー経験4年 キャディ業務経験24年	○				40時間	マルチジョブ対応
6	○			練習場 スタッフ(3)	受付、精算業務、清掃、ホール回収、練習場設備保全	ゴルフ場フロント業務経験14年、ゴルフ場勤務経験23年、全商簿記2級	○				40時間	マルチジョブ対応
7	○			練習場 スタッフ(4)	受付、精算業務、清掃、ホール回収、練習場設備保全	ゴルフ場勤務経験4年	○				40時間	マルチジョブ対応
8	○			練習場 スタッフ(5)	受付、精算業務、清掃、ホール回収、練習場設備保全	ゴルフ関連企業勤務経験24年 元日本学生ゴルフ連盟競技委員長	○				40時間	マルチジョブ対応
9	○			練習場 スタッフ(6)	受付、精算業務、清掃、ホール回収、練習場設備保全	ゴルフ場フロント業務経験12年 日商簿記3級	○				40時間	マルチジョブ対応
10	○			ハウスキャディ (1)	キャディ業務、ポーター業務、コース管理補助作業	キャディ業務経験37年	○				40時間	マルチジョブ対応
雇用人員数（実数） 計							10				総合計	(人)
合 計							10					

* 管理組織欄には、職員等が管理する施設名等（複数可）に○印を記入すること。

*** キャディの人員も記載すること。**

* 本様式に書ききれない場合は、本様式を複数枚使用すること（右上の欄に枚数等を記入すること。）。

* 役職については、若洲海浜公園等を管理運営する上で必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入すること。

* 能力、資格、実務経験年数等は実際に配置する予定職員を想定の上記入すること。

* 雇用形態については該当する欄に○印を記載し、それぞれの数を合計すること。

* 総合計欄は、本様式を複数枚使用したときに、雇用形態の総合計を記載するために使用すること（1枚目に記載すれば足りる。）。

なお、各雇用形態欄における雇用人員数（実数）の計と「(1) 人員配置計画（その1）」の合計（a + b + c）は、一致させること。

2 人員配置計画等

4 / 13 枚

(1) 人員配置計画（その2）

各管理組織（若洲海浜公園施設、本社等）における職員等の役職、担当業務、能力等、雇用形態、一週間の勤務時間を、一人一人（1行ごと）記載して下さい。また、本様式とは別に、職員の勤務ローテーション表（標準1か月 A4 様式任意）を添付して下さい。

	管理組織			役職	担当業務内容 （具体的に）	能力、資格、実務経験 年数等	雇用形態				一週間の 勤務時間	備考
	ゴルフリンクス	海釣り施設等	本社等				常勤	非常勤	その他	警備委託		
1	○			ハウスキャディ (2)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験18年 第1種衛生管理者	○				40時間	マルチジョブ対応
2	○			ハウスキャディ (3)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験33年	○				40時間	マルチジョブ対応
3	○			ハウスキャディ (4)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験30年	○				40時間	マルチジョブ対応
4	○			ハウスキャディ (5)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験22年	○				40時間	マルチジョブ対応
5	○			ハウスキャディ (6)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験16年	○				40時間	マルチジョブ対応
6	○			ハウスキャディ (7)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験17年	○				40時間	マルチジョブ対応
7	○			ハウスキャディ (8)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験13年	○				40時間	マルチジョブ対応
8	○			ハウスキャディ (9)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験10年	○				40時間	マルチジョブ対応
9	○			ハウスキャディ (10)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験8年	○				40時間	マルチジョブ対応
10	○			ハウスキャディ (11)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験8年	○				40時間	マルチジョブ対応
雇用人員数（実数） 計							10				総合計	（人）
合 計							10					

* 管理組織欄には、職員等が管理する施設名等（複数可）に○印を記入すること。

* キャディの人員も記載すること。

* 本様式に書ききれない場合は、本様式を複数枚使用すること（右上の欄に枚数等を記入すること。）。

* 役職については、若洲海浜公園等を管理運営する上で必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入すること。

* 能力、資格、実務経験年数等は実際に配置する予定職員を想定の上記入すること。

* 雇用形態については該当する欄に○印を記載し、それぞれの数を合計すること。

* 総合計欄は、本様式を複数枚使用したときに、雇用形態の総合計を記載するために使用すること（1枚目に記載すれば足りる。）。

なお、各雇用形態欄における雇用人員数（実数）の計と「（1）人員配置計画（その1）」の合計（a + b + c）は、一致させること。

2 人員配置計画等

5 / 13 枚

(1) 人員配置計画（その2）

各管理組織（若洲海浜公園施設、本社等）における職員等の役職、担当業務、能力等、雇用形態、一週間の勤務時間を、一人一人（1行ごと）記載して下さい。また、本様式とは別に、職員の勤務ローテーション表（標準1か月 A4 様式任意）を添付して下さい。

管理組織				役職	担当業務内容 （具体的に）	能力、資格、実務経験 年数等	雇用形態				一週間の 勤務時間	備考
ゴルフリンクス	海釣り施設等	本社等	常勤				非常勤	その他	警備委託			
1	○			ハウスキャディ (12)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験7年	○				40時間	マルチジョブ対応
2	○			ハウスキャディ (13)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験28年	○				40時間	マルチジョブ対応
3	○			ハウスキャディ (14)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験12年	○				40時間	マルチジョブ対応
4	○			ハウスキャディ (15)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験33年	○				40時間	マルチジョブ対応
5	○			ハウスキャディ (16)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験31年	○				40時間	マルチジョブ対応
6	○			ハウスキャディ (17)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験25年	○				40時間	マルチジョブ対応
7	○			ハウスキャディ (18)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験21年	○				40時間	マルチジョブ対応
8	○			ハウスキャディ (19)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験13年	○				40時間	マルチジョブ対応
9	○			ハウスキャディ (20)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験34年	○				40時間	マルチジョブ対応
10	○			ハウスキャディ (21)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験13年	○				40時間	マルチジョブ対応
雇用人員数（実数） 計							10				総合計	(人)
合 計							10					

* 管理組織欄には、職員等が管理する施設名等（複数可）に○印を記入すること。

*** キャディの人員も記載すること。**

* 本様式に書ききれない場合は、本様式を複数枚使用すること（右上の欄に枚数等を記入すること。）。

* 役職については、若洲海浜公園等を管理運営する上で必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入すること。

* 能力、資格、実務経験年数等は実際に配置する予定職員を想定の上記入すること。

* 雇用形態については該当する欄に○印を記載し、それぞれの数を合計すること。

* 総合計欄は、本様式を複数枚使用したときに、雇用形態の総合計を記載するために使用すること（1枚目に記載すれば足りる。）。

なお、各雇用形態欄における雇用人員数（実数）の計と「（1）人員配置計画（その1）」の合計（a + b + c）は、一致させること。

2 人員配置計画等

6 / 13 枚

(1) 人員配置計画（その2）

各管理組織（若洲海浜公園施設、本社等）における職員等の役職、担当業務、能力等、雇用形態、一週間の勤務時間を、一人一人（1行ごと）記載して下さい。また、本様式とは別に、職員の勤務ローテーション表（標準1か月 A4 様式任意）を添付して下さい。

	管理組織			役職	担当業務内容 （具体的に）	能力、資格、実務経験 年数等	雇用形態				一週間の 勤務時間	備考
	ゴルフリンクス	海釣り施設等	本社等				常勤	非常勤	その他	警備委託		
1	○			ハウスキャディ (22)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験12年	○				40時間	マルチジョブ対応
2	○			ハウスキャディ (23)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験11年 中学校・高等学校教諭1種	○				40時間	マルチジョブ対応
3	○			ハウスキャディ (24)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験8年	○				40時間	マルチジョブ対応
4	○			ハウスキャディ (25)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験9年	○				40時間	マルチジョブ対応
5	○			ハウスキャディ (26)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験6年	○				40時間	マルチジョブ対応
6	○			ハウスキャディ (27)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験16年	○				40時間	マルチジョブ対応
7	○			ハウスキャディ (28)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験20年	○				40時間	マルチジョブ対応
8	○			ハウスキャディ (29)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験6年	○				40時間	マルチジョブ対応
9	○			ハウスキャディ (30)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験5年	○				40時間	マルチジョブ対応
10	○			ハウスキャディ (31)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験2年	○				40時間	マルチジョブ対応
雇用人員数（実数） 計							10				総合計	（人）
合 計							10					

* 管理組織欄には、職員等が管理する施設名等（複数可）に○印を記入すること。

* キャディの人員も記載すること。

* 本様式に書ききれない場合は、本様式を複数枚使用すること（右上の欄に枚数等を記入すること。）。

* 役職については、若洲海浜公園等を管理運営する上で必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入すること。

* 能力、資格、実務経験年数等は実際に配置する予定職員を想定の上記入すること。

* 雇用形態については該当する欄に○印を記載し、それぞれの数を合計すること。

* 総合計欄は、本様式を複数枚使用したときに、雇用形態の総合計を記載するために使用すること（1枚目に記載すれば足りる。）。

なお、各雇用形態欄における雇用人員数（実数）の計と「（1）人員配置計画（その1）」の合計（a + b + c）は、一致させること。

2 人員配置計画等

7 / 13 枚

(1) 人員配置計画（その2）

各管理組織（若洲海浜公園施設、本社等）における職員等の役職、担当業務、能力等、雇用形態、一週間の勤務時間を、一人一人（1行ごと）記載して下さい。また、本様式とは別に、職員の勤務ローテーション表（標準1か月 A4 様式任意）を添付して下さい。

	管理組織			役職	担当業務内容 （具体的に）	能力、資格、実務経験 年数等	雇用形態				一週間の 勤務時間	備考
	ゴルフリンクス	海釣り施設等	本社等				常勤	非常勤	その他	警備委託		
1	○			ハウスキャディ (32)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験9年	○				40時間	マルチジョブ対応
2	○			パートキャディ (1)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験9年		○			20時間	マルチジョブ対応
3	○			パートキャディ (2)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験3年		○			20時間	マルチジョブ対応
4	○			パートキャディ (3)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験3年		○			20時間	マルチジョブ対応
5	○			パートキャディ (4)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験7年		○			20時間	マルチジョブ対応
6	○			パートキャディ (5)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験25年		○			20時間	マルチジョブ対応
7	○			パートキャディ (6)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験18年		○			20時間	マルチジョブ対応
8	○			パートキャディ (7)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験14年 英語検定3級		○			20時間	マルチジョブ対応
9	○			パートキャディ (8)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験3年		○			20時間	マルチジョブ対応
10	○			パートキャディ (9)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験3年		○			20時間	マルチジョブ対応
雇用人員数（実数） 計							1	9			総合計	（人）
合 計							10					

* 管理組織欄には、職員等が管理する施設名等（複数可）に○印を記入すること。

* キャディの人員も記載すること。

* 本様式に書ききれない場合は、本様式を複数枚使用すること（右上の欄に枚数等を記入すること。）。

* 役職については、若洲海浜公園等を管理運営する上で必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入すること。

* 能力、資格、実務経験年数等は実際に配置する予定職員を想定の上記入すること。

* 雇用形態については該当する欄に○印を記載し、それぞれの数を合計すること。

* 総合計欄は、本様式を複数枚使用したときに、雇用形態の総合計を記載するために使用すること（1枚目に記載すれば足りる。）。

なお、各雇用形態欄における雇用人員数（実数）の計と「（1）人員配置計画（その1）」の合計（a + b + c）は、一致させること。

2 人員配置計画等

8 / 13 枚

(1) 人員配置計画（その2）

各管理組織（若洲海浜公園施設、本社等）における職員等の役職、担当業務、能力等、雇用形態、一週間の勤務時間を、一人一人（1行ごと）記載して下さい。また、本様式とは別に、職員の勤務ローテーション表（標準1か月 A4 様式任意）を添付して下さい。

	管理組織			役職	担当業務内容 （具体的に）	能力、資格、実務経験 年数等	雇用形態				一週間の 勤務時間	備考
	ゴルフリンクス	海釣り施設等	本社等				常勤	非常勤	その他	警備委託		
1	○			パートキャディ (10)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験9年		○			20時間	マルチジョブ対応
2	○			パートキャディ (11)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験15年		○			20時間	マルチジョブ対応
3	○			パートキャディ (12)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験10年		○			20時間	マルチジョブ対応
4	○			パートキャディ (13)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験10年		○			20時間	マルチジョブ対応
5	○			パートキャディ (14)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験8年		○			20時間	マルチジョブ対応
6	○			パートキャディ (15)	キャディ業務、ポーター業務、 コース管理補助作業	キャディ業務経験4年		○			20時間	マルチジョブ対応
7	○			ポーター (1)	ポーター業務、キャディ業務補助 コース管理補助作業	ゴルフ場業務経験29年	○				40時間	マルチジョブ対応
8	○			ポーター (2)	ポーター業務、キャディ業務補助 コース管理補助作業	ゴルフ場業務経験17年 英語検定2級	○				40時間	マルチジョブ対応
9	○			コース管理 スタッフ(1)	各種コース管理作業、更新作業	コース管理職経験7年、芝草管理技 術者2級、危険物取扱責任者、 普通救命技能認定				○	40時間	コース維持管理業務委託
10	○			コース管理 スタッフ(2)	各種コース管理作業、更新作業	コース管理職経験24年、芝草管理 技術者3級、危険物取扱責任者				○	40時間	コース維持管理業務委託
雇用人員数（実数） 計							2	6	2		総合計 (人)	
合 計							10					

* 管理組織欄には、職員等が管理する施設名等（複数可）に○印を記入すること。

*** キャディの人員も記載すること。**

* 本様式に書ききれない場合は、本様式を複数枚使用すること（右上の欄に枚数等を記入すること。）。

* 役職については、若洲海浜公園等を管理運営する上で必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入すること。

* 能力、資格、実務経験年数等は実際に配置する予定職員を想定の上記入すること。

* 雇用形態については該当する欄に○印を記載し、それぞれの数を合計すること。

* 総合計欄は、本様式を複数枚使用したときに、雇用形態の総合計を記載するために使用すること（1枚目に記載すれば足りる。）。

なお、各雇用形態欄における雇用人員数（実数）の計と「(1) 人員配置計画（その1）」の合計（a + b + c）は、一致させること。

2 人員配置計画等

9 / 13 枚

(1) 人員配置計画（その2）

各管理組織（若洲海浜公園施設、本社等）における職員等の役職、担当業務、能力等、雇用形態、一週間の勤務時間を、一人一人（1行ごと）記載して下さい。また、本様式とは別に、職員の勤務ローテーション表（標準1か月 A4 様式任意）を添付して下さい。

	管理組織			役職	担当業務内容 (具体的に)	能力、資格、実務経験 年数等	雇用形態				一週間の 勤務時間	備考
	ゴルフリンクス	海釣り施設等	本社等				常勤	非常勤	その他	警備委託		
1	○			コース管理 スタッフ(3)	各種コース管理作業、更新作業	コース管理経験31年 2級自動車整備士			○		40時間	コース維持管理業務委託
2	○			コース管理 スタッフ(4)	各種コース管理作業、更新作業	コース管理経験29年			○		40時間	コース維持管理業務委託
3	○			コース管理 スタッフ(5)	各種コース管理作業、更新作業	コース管理経験29年			○		40時間	コース維持管理業務委託
4	○			コース管理 スタッフ(6)	各種コース管理作業、更新作業	コース管理経験26年			○		40時間	コース維持管理業務委託
5	○			コース管理 スタッフ(7)	各種コース管理作業、更新作業	コース管理経験21年			○		40時間	コース維持管理業務委託
6	○			コース管理 スタッフ(8)	各種コース管理作業、更新作業	コース管理経験8年			○		40時間	コース維持管理業務委託
7	○			コース管理 スタッフ(9)	各種コース管理作業、更新作業	コース管理経験3年			○		40時間	コース維持管理業務委託
8	○			料理長	レストラン・調理部門責任者 調理担当	調理師、食品衛生責任者、ふぐ 免許、調理経験37年			○		40時間	食堂業務委託
9	○			レストラン マネージャー	レストラン・店舗責任者 接客担当	レストラン管理職経験34年、調理 師、食品衛生責任者、防火管理 者			○		40時間	食堂業務委託
10	○			調理 スタッフ(1)	調理全般担当	調理師、食品衛生責任者、防火 管理者、調理経験30年			○		40時間	食堂業務委託
雇用人員数（実数） 計									10		総合計	(人)
合 計							10					

* 管理組織欄には、職員等が管理する施設名等（複数可）に○印を記入すること。

* キャディの人員も記載すること。

* 本様式に書ききれない場合は、本様式を複数枚使用すること（右上の欄に枚数等を記入すること。）。

* 役職については、若洲海浜公園等を管理運営する上で必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入すること。

* 能力、資格、実務経験年数等は実際に配置する予定職員を想定の上記入すること。

* 雇用形態については該当する欄に○印を記載し、それぞれの数を合計すること。

* 総合計欄は、本様式を複数枚使用したときに、雇用形態の総合計を記載するために使用すること（1枚目に記載すれば足りる。）。

なお、各雇用形態欄における雇用人員数（実数）の計と「(1) 人員配置計画（その1）」の合計（a + b + c）は、一致させること。

2 人員配置計画等

10 / 13 枚

(1) 人員配置計画（その2）

各管理組織（若洲海浜公園施設、本社等）における職員等の役職、担当業務、能力等、雇用形態、一週間の勤務時間を、一人一人（1行ごと）記載して下さい。また、本様式とは別に、職員の勤務ローテーション表（標準1か月 A4 様式任意）を添付して下さい。

	管理組織			役職	担当業務内容 (具体的に)	能力、資格、実務経験 年数等	雇用形態				一週間の 勤務時間	備考
	ゴルフリンクス	海釣り施設等	本社等				常勤	非常勤	その他	警備委託		
1	○			調理 スタッフ(2)	調理全般担当	調理師、食品衛生責任者 調理 経験10年			○		40時間	食堂業務委託
2	○			調理 スタッフ(3)	調理全般担当	調理師、食品衛生責任者 調理 経験20年			○		40時間	食堂業務委託
3	○			調理 スタッフ(4)	調理全般担当	調理師、食品衛生責任者 調理 経験28年			○		16時間	食堂業務委託
4	○			調理 スタッフ(5)	調理全般担当	調理師、調理経験48年			○		16時間	食堂業務委託
5	○			調理 スタッフ(6)	調理全般担当	調理師、調理経験56年			○		16時間	食堂業務委託
6	○			レストラン スタッフ(1)	配膳・接客業務	防火管理者 接客経験33年			○		16時間	食堂業務委託
7	○			レストラン スタッフ(2)	配膳・接客業務	接客経験35年			○		16時間	食堂業務委託
8	○			レストラン スタッフ(3)	配膳・接客業務	接客経験10年			○		16時間	食堂業務委託
9	○			レストラン スタッフ(4)	配膳・接客業務	接客経験56年			○		16時間	食堂業務委託
10	○			レストラン スタッフ(5)	配膳・接客業務	接客経験6年			○		16時間	食堂業務委託
雇用人員数（実数） 計									10		総合計 (人)	
合 計							10					

* 管理組織欄には、職員等が管理する施設名等（複数可）に○印を記入すること。

*** キャディの人員も記載すること。**

* 本様式に書ききれない場合は、本様式を複数枚使用すること（右上の欄に枚数等を記入すること。）。

* 役職については、若洲海浜公園等を管理運営する上で必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入すること。

* 能力、資格、実務経験年数等は実際に配置する予定職員を想定の上記入すること。

* 雇用形態については該当する欄に○印を記載し、それぞれの数を合計すること。

* 総合計欄は、本様式を複数枚使用したときに、雇用形態の総合計を記載するために使用すること（1枚目に記載すれば足りる。）。

なお、各雇用形態欄における雇用人員数（実数）の計と「（1）人員配置計画（その1）」の合計（a + b + c）は、一致させること。

2 人員配置計画等

11 / 13 枚

(1) 人員配置計画（その2）

各管理組織（若洲海浜公園施設、本社等）における職員等の役職、担当業務、能力等、雇用形態、一週間の勤務時間を、一人一人（1行ごと）記載して下さい。また、本様式とは別に、職員の勤務ローテーション表（標準1か月 A4 様式任意）を添付して下さい。

	管理組織			役職	担当業務内容 (具体的に)	能力、資格、実務経験 年数等	雇用形態				一週間の 勤務時間	備考
	ゴルフリンクス	海釣り施設等	本社等				常勤	非常勤	その他	警備委託		
1	○			レストラン スタッフ(6)	配膳・接客業務	接客経験5年			○		16時間	食堂業務委託
2	○			レストラン スタッフ(7)	配膳・接客業務	接客経験3年			○		16時間	食堂業務委託
3	○			レストラン スタッフ(8)	配膳・接客業務	接客経験3年			○		16時間	食堂業務委託
4	○			レストラン スタッフ(9)	配膳・接客業務	接客経験3年			○		16時間	食堂業務委託
5	○			レストラン スタッフ(10)	配膳・接客業務	接客経験1年			○		16時間	食堂業務委託
6	○			レストラン スタッフ(11)	コース売店接客業務、 周辺清掃・維持管理	接客経験5年			○		16時間	食堂業務委託
7	○			レストラン スタッフ(12)	コース売店接客業務、 周辺清掃・維持管理	接客経験1年			○		16時間	食堂業務委託
8	○			レストラン スタッフ(13)	コース売店接客業務、 周辺清掃・維持管理	接客経験20年			○		16時間	食堂業務委託
9	○			レストラン スタッフ(14)	コース売店接客業務、 周辺清掃・維持管理	接客経験13年			○		16時間	食堂業務委託
10	○			レストラン スタッフ(15)	コース売店接客業務、 周辺清掃・維持管理	接客経験15年			○		16時間	食堂業務委託
雇用人員数（実数） 計									10		総合計 (人)	
合 計							10					

* 管理組織欄には、職員等が管理する施設名等（複数可）に○印を記入すること。

*** キャディの人員も記載すること。**

* 本様式に書ききれない場合は、本様式を複数枚使用すること（右上の欄に枚数等を記入すること。）。

* 役職については、若洲海浜公園等を管理運営する上で必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入すること。

* 能力、資格、実務経験年数等は実際に配置する予定職員を想定の上記入すること。

* 雇用形態については該当する欄に○印を記載し、それぞれの数を合計すること。

* 総合計欄は、本様式を複数枚使用したときに、雇用形態の総合計を記載するために使用すること（1枚目に記載すれば足りる。）。

なお、各雇用形態欄における雇用人員数（実数）の計と「(1) 人員配置計画（その1）」の合計（a + b + c）は、一致させること。

2 人員配置計画等

12 / 13 枚

(1) 人員配置計画（その2）

各管理組織（若洲海浜公園施設、本社等）における職員等の役職、担当業務、能力等、雇用形態、一週間の勤務時間を、一人一人（1行ごと）記載して下さい。また、本様式とは別に、職員の勤務ローテーション表（標準1か月 A4 様式任意）を添付して下さい。

	管理組織			役職	担当業務内容 （具体的に）	能力、資格、実務経験 年数等	雇用形態				一週間の 勤務時間	備考
	ゴルフリンクス	海釣り施設等	本社等				常勤	非常勤	その他	警備委託		
1			○	マネジメント部門 担当(1)	目標設定、進行管理、サービス、 維持管理水準向上等	公園施設等管理運営業務経験20 年、上級救命講習	○				40時間	本社勤務、若洲海浜公園を含 む公園全体の担当
2			○	マネジメント部門 担当(2)	目標設定、進行管理、サービス、 維持管理水準向上等	1級造園・土木施工管理技士、公 園管理運営士、農業管理指導士、 刈払機、チェーンソー等	○				40時間	本社勤務、若洲海浜公園を含 む公園全体の担当
3			○	企画部門 担当	施設の活性化等の企画立案及 び補助	公園施設等管理運営業務経験12 年	○				40時間	本社勤務、若洲海浜公園を含 む公園全体の担当
4			○	総務・経理部門担 当	人事、予算管理、出納業務等	簿記、ビジネス実務法務検定	○				40時間	本社勤務、若洲海浜公園を含 む公園全体の担当
5			○	設計・技術部門 担当	コース改造、改修担当	日本ゴルフコース設計者協会理事長 ゴルフコース設計者	○				40時間	本社勤務、若洲ゴルフリンク スを含むゴルフ場全体の担当
6			○	技術・企画部門 担当(1)	コース品質管理担当	ゴルフ場支配人経験14年 ゴルフ場勤務経験36年	○				40時間	本社勤務、若洲ゴルフリンク スを含むゴルフ場全体の担当
7			○	技術・企画部門 担当(2)	コース品質管理・コースセッティング コース改造、改修担当	都民文化栄誉章受章、世界ゴルフ 殿堂入、米国・日本プロゴルフ賞 金女王		○			適時	世界・日本のゴルフ、ゴルフ 場の流れを若洲ゴルフリンク スに反映
8			○	財務部門 担当	財務経理担当	財務経理業務担当経験10年	○				40時間	本社勤務、若洲ゴルフリンク スを含むゴルフ場全体の担当
9			○	品質管理部門 担当	顧客満足度向上・品質管理担 当	ゴルフ場支配人経験18年 ゴルフ場勤務経験36年	○				40時間	本社勤務、若洲ゴルフリンク スを含むゴルフ場全体の担当
10	○	○		警備員(1)	海釣り施設、関連園地、ゴルフ 場の警備	救急救命訓練受講者				○	40時間	
雇用人員数（実数） 計							8	1		1	総合計 (人)	
合 計							10					

* 管理組織欄には、職員等が管理する施設名等（複数可）に○印を記入すること。

* キャディの人員も記載すること。

* 本様式に書ききれない場合は、本様式を複数枚使用すること（右上の欄に枚数等を記入すること。）。

* 役職については、若洲海浜公園等を管理運営する上で必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入すること。

* 能力、資格、実務経験年数等は実際に配置する予定職員を想定の上記入すること。

* 雇用形態については該当する欄に○印を記載し、それぞれの数を合計すること。

* 総合計欄は、本様式を複数枚使用したときに、雇用形態の総合計を記載するために使用すること（1枚目に記載すれば足りる。）。

なお、各雇用形態欄における雇用人員数（実数）の計と「（1）人員配置計画（その1）」の合計（a + b + c）は、一致させること。

2 人員配置計画等

13 / 13 枚

(1) 人員配置計画（その2）

各管理組織（若洲海浜公園施設、本社等）における職員等の役職、担当業務、能力等、雇用形態、一週間の勤務時間を、一人一人（1行ごと）記載して下さい。また、本様式とは別に、職員の勤務ローテーション表（標準1か月 A4 様式任意）を添付して下さい。

	管理組織			役職	担当業務内容 (具体的に)	能力、資格、実務経験 年数等	雇用形態				一週間の 勤務時間	備考
	ゴルフリンクス	海釣り施設等	本社等				常勤	非常勤	その他	警備委託		
1	○	○		警備員(2)	海釣り施設、関連園地、ゴルフ場の警備	救急救命訓練受講者				○	40時間	
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
雇用人員数（実数）計										1	総合計（人）	
合 計							1					

* 管理組織欄には、職員等が管理する施設名等（複数可）に○印を記入すること。

*** キャディの人員も記載すること。**

* 本様式に書ききれない場合は、本様式を複数枚使用すること（右上の欄に枚数等を記入すること。）。

* 役職については、若洲海浜公園等を管理運営する上で必要と思われる役職（所長、警備員等）を記入すること。

* 能力、資格、実務経験年数等は実際に配置する予定職員を想定の上記入すること。

* 雇用形態については該当する欄に○印を記載し、それぞれの数を合計すること。

* 総合計欄は、本様式を複数枚使用したときに、雇用形態の総合計を記載するために使用すること（1枚目に記載すれば足りる。）。

なお、各雇用形態欄における雇用人員数（実数）の計と「（1）人員配置計画（その1）」の合計（a + b + c）は、一致させること。

■ 勤務ローテーション表(標準1ヶ月)

SD ⇒ セルフディ SP ⇒ 特別営業日(セルフプレー) CL ⇒ 休場日

役職名 / 担当業務	1 金	2 土	3 日	4 月 SD	5 火 CL	6 水	7 木	8 金	9 土	10 日	11 月	12 火 SD	13 水	14 木	15 金	16 土	17 日	18 月 SD	19 火 CL	20 水	21 木	22 金	23 土	24 日	25 月	26 火 SP	27 水	28 木	29 金	30 土		休日数
公園管理事務所長		休						休	休						休	休						休	休						休	休		9
若洲関連園地リーダー			休	休						休	休						休	休					休	休		休						8
若洲関連園地チーフ						休	休						休	休						休	休						休	休				8
周辺園地・ゴルフ場兼務スタッフ(1)				休		休	休					休	休						休	休						休						8
周辺園地・ゴルフ場兼務スタッフ(2)	休				休			休						休	休						休	休						休	休			9
一日あたり出勤数	4	4	4	3	4	3	3	3	4	4	4	4	3	3	3	4	4	4	4	3	3	3	4	4	4	4	4	3	3	4		

若洲ゴルフリンクス支配人				休	休						休	休					休	休						休	休							8
若洲ゴルフリンクス副支配人A						休	休						休	休					休	休						休	休					8
フロント マネージャー		休			休				休				休	休		休	休			休	休		休					休	休			9
フロント・事務 スタッフ(1)				休	休							休	休						休				休					休	休			8
フロント・事務 スタッフ(2)		休			休			休	休						休			休				休				休		休	休			9
フロント・事務 スタッフ(3)			休	休						休	休						休		休				休					休	休			8
フロント・事務 スタッフ(4)					休	休				休		休					休	休				休			休							8
フロント・事務 スタッフ(5)					休		休				休				休				休				休		休	休						8
フロント・事務 スタッフ(6)	休		休		休			休						休			休		休				休			休	休					9
一日あたり出勤数	8	7	7	6	2	7	7	7	7	7	6	6	7	7	7	7	7	6	2	7	7	7	7	7	7	6	6	7	7	7		

若洲ゴルフリンクス副支配人B		休						休	休						休	休						休	休					休	休			8
キャディマスター				休	休					休	休					休	休		休	休			休		休	休						8
マスター室 スタッフ(1)			休		休					休						休	休					休		休		休	休					8
マスター室 スタッフ(2)	休				休		休						休	休					休	休			休			休	休		休	休		9
マスター室 スタッフ(3)	休					休		休						休	休						休	休					休	休		休		9
マスター室 スタッフ(4)		休				休			休				休					休	休				休		休				休			8
一日あたり出勤数	4	4	5	5	3	4	5	4	4	5	5	5	4	4	4	4	5	5	3	4	5	4	4	5	4	5	4	4	4	4	5	

練習場 スタッフ(1)				休	休					休	休					休	休						休	休								8
練習場 スタッフ(2)					休	休						休				休		休	休		休				休							8
練習場 スタッフ(3)					休		休			休			休						休	休			休				休	休				8
練習場 スタッフ(4)	休				休			休						休	休						休	休					休	休				9
練習場 スタッフ(5)		休	休		休				休							休						休								休		8
練習場 スタッフ(6)	休			休	休					休	休						休	休					休	休								9
一日あたり出勤数	4	5	5	4	0	5	5	5	5	5	4	4	4	5	5	5	5	4	0	5	5	4	5	5	4	4	5	4	5	5		

SD ⇒ セルフディ

SP ⇒ 特別営業日(セルフプレー)

CL ⇒ 休場日

役職名 / 担当業務	1 金	2 土	3 日	4 月 SD	5 火 CL	6 水	7 木	8 金	9 土	10 日	11 月	12 火 SD	13 水	14 木	15 金	16 土	17 日	18 月 SD	19 火 CL	20 水	21 木	22 金	23 土	24 日	25 月	26 火 SP	27 水	28 木	29 金	30 土	休日数
ハウスキャディ (1)	休			休	休							休			休			休	休						休		休			9	
ハウスキャディ (2)				休	休						休	休						休	休	休					休	休					8
ハウスキャディ (3)				休	休		休					休						休	休	休	休				休	休					8
ハウスキャディ (4)				休	休						休	休						休	休	休					休	休					8
ハウスキャディ (5)				休	休			休				休						休	休	休					休	休	休				8
ハウスキャディ (6)				休	休							休		休				休	休	休						休	休	休			8
ハウスキャディ (7)	休			休	休							休			休			休	休	休						休		休			9
ハウスキャディ (8)				休	休			休	休			休						休	休	休			休			休	休				8
ハウスキャディ (9)				休	休			休	休			休						休	休	休		休				休	休				8
ハウスキャディ (10)				休	休						休	休						休	休	休					休	休					8
ハウスキャディ (11)				休	休							休						休	休	休		休				休	休				8
ハウスキャディ (12)				休	休							休	休					休	休	休						休		休			8
ハウスキャディ (13)	休			休	休		休	休				休						休	休	休						休	休		休		9
ハウスキャディ (14)				休	休		休	休				休						休	休	休		休				休			休		8
ハウスキャディ (15)				休	休		休	休				休						休	休	休						休			休		8
ハウスキャディ (16)				休	休							休		休				休	休	休					休	休					8
ハウスキャディ (17)				休	休							休	休					休	休	休						休	休				8
ハウスキャディ (18)				休	休		休					休			休			休	休	休						休	休				8
ハウスキャディ (19)				休	休							休			休			休	休	休		休				休	休				8
ハウスキャディ (20)				休	休							休	休					休	休	休						休	休		休		8
ハウスキャディ (21)				休	休							休		休				休	休	休						休	休		休		8
ハウスキャディ (22)				休	休			休				休			休			休	休	休						休	休				8
ハウスキャディ (23)	休			休	休							休						休	休	休		休				休	休		休		9
ハウスキャディ (24)				休	休						休	休						休	休	休						休	休		休		8
ハウスキャディ (25)				休	休							休	休					休	休	休	休					休	休				8
ハウスキャディ (26)				休	休	休						休						休	休	休					休	休					8
ハウスキャディ (27)				休	休							休			休			休	休	休					休	休					8
ハウスキャディ (28)				休	休	休						休						休	休	休		休				休	休				8
ハウスキャディ (29)				休	休	休						休						休	休	休	休					休	休				8
ハウスキャディ (30)				休	休							休		休				休	休	休	休					休	休		休		8
ハウスキャディ (31)				休	休			休				休						休	休	休	休					休	休				8
ハウスキャディ (32)				休	休						休	休						休	休	休	休					休	休				8
一日あたり出勤数	28	32	32	0	0	29	27	27	32	32	27	0	28	28	27	32	32	0	0	28	28	28	32	32	26	0	27	27	27	32	
パートキャディ (1)	休		休	休	休			休					休	休	休			休	休	休	休	休	休		休	休		休			15
パートキャディ (2)		休		休	休			休					休	休	休			休	休	休	休	休	休		休	休		休			14
パートキャディ (3)				休	休			休					休	休	休			休	休	休	休	休	休		休	休		休			15
パートキャディ (4)	休			休	休	休		休			休		休	休	休			休	休	休	休	休	休		休	休	休				15
パートキャディ (5)				休	休			休			休		休	休	休			休	休	休	休	休	休			休	休		休		15
パートキャディ (6)					休	休	休		休		休	休	休	休		休		休	休	休	休	休			休	休		休			15
パートキャディ (7)					休	休	休			休		休	休	休		休		休	休	休	休	休		休	休		休		休		15
パートキャディ (8)	休				休		休	休				休			休	休		休	休	休	休				休	休		休	休		15
パートキャディ (9)	休	休			休	休	休		休	休	休	休		休				休	休	休			休			休	休		休	休	15
パートキャディ (10)	休				休	休	休					休	休	休			休	休	休	休			休			休	休		休	休	15
パートキャディ (11)	休	休		休	休	休	休	休			休	休	休	休			休	休	休	休			休		休	休			休	休	15
パートキャディ (12)	休		休	休	休	休	休				休	休	休			休	休		休	休	休	休		休		休	休				15
パートキャディ (13)			休	休	休	休		休	休			休	休	休					休	休	休	休			休	休			休		15
パートキャディ (14)	休			休	休	休	休				休	休	休	休	休				休	休	休	休			休	休		休	休		15
パートキャディ (15)	休	休		休	休	休				休	休	休	休	休	休				休	休	休	休			休	休		休	休	休	15
一日あたり出勤数	6	12	12	5	0	5	7	7	12	12	7	5	6	6	7	12	12	5	0	6	6	6	12	12	8	5	7	7	7	12	
キャディ/1日あたり出勤数合計	34	44	44	5	0	34	34	34	44	44	34	5	34	34	34	44	44	5	0	34	34	34	44	44	34	5	34	34	34	44	

SD ⇒ セルフディ SP ⇒ 特別営業日(セルフプレー) CL ⇒ 休場日

役職名 / 担当業務	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		休日数
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土		
ポーター(1)	休			SD	CL			休				休			休			SD	CL			休				休			休			9
ポーター(2)				休	休		休			休				休					休		休						休					8
一日あたり出勤数	1	2	2	1	0	2	1	1	2	2	1	1	2	1	1	2	2	2	0	2	1	1	2	2	2	1	2	1	1	2		

グリーンキーパー			休	休						休	休					休	休						休	休								8
サブグリーンキーパーA						休	休						休	休			休	休		休	休			休	休		休	休				8
サブグリーンキーパーB	休	休						休	休						休	休					休	休						休	休			9
コース管理 スタッフ(1)		休						休	休						休	休					休	休						休	休			9
コース管理 スタッフ(2)		休	休					休	休						休	休						休	休						休	休		9
コース管理 スタッフ(3)			休	休							休	休				休	休					休	休		休	休						8
コース管理 スタッフ(4)				休							休	休				休	休					休	休		休	休				休		8
コース管理 スタッフ(5)				休		休						休	休	休			休			休			休	休		休	休					8
コース管理 スタッフ(6)						休	休					休	休	休					休	休	休					休	休	休	休			9
コース管理 スタッフ(7)	休						休	休					休	休	休					休	休	休					休	休	休			9
コース管理 スタッフ(8)	休						休		休	休				休	休						休	休		休				休	休			8
コース管理 スタッフ(9)	休					休	休						休	休						休	休					休	休	休				9
一日あたり出勤数	8	9	9	8	12	8	8	8	9	9	8	8	8	8	8	9	9	8	12	8	8	8	9	9	9	8	8	8	8	9		

料理長	休				休			休						休	休			休	休			休						休	休			9
調理 スタッフ(1)				休	休						休	休	休			休	休	休	休					休	休	休						8
調理 スタッフ(2)				休	休						休	休	休			休	休	休	休					休	休	休						8
調理 スタッフ(3)				休	休	休							休			休	休	休	休		休			休	休	休		休	休			8
調理 スタッフ(4)		休		休	休			休	休			休			休	休	休	休	休	休			休	休	休		休			休		12
調理 スタッフ(5)	休		休		休		休		休			休		休		休	休	休	休	休	休	休			休	休	休	休				13
調理 スタッフ(6)		休			休	休	休		休				休		休		休	休	休	休			休	休		休	休	休	休			12
一日あたり出勤数	5	5	6	4	0	5	5	5	5	6	5	4	5	5	5	5	6	4	0	5	5	5	5	6	5	4	5	5	5	5		

レストラン マネージャー				休	休						休	休					休	休						休	休							8
レストラン スタッフ(1)	休				休	休					休	休	休				休	休	休	休				休	休	休						9
レストラン スタッフ(2)					休		休						休	休				休	休		休					休	休	休				8
レストラン スタッフ(3)		休			休			休						休				休	休			休					休	休	休			8
レストラン スタッフ(4)		休			休			休						休	休			休	休			休							休			8
レストラン スタッフ(5)			休		休				休						休	休			休	休			休						休			8
レストラン スタッフ(6)		休	休		休	休			休	休				休	休			休	休	休	休			休	休			休	休			13
レストラン スタッフ(7)	休			休	休		休	休			休	休			休	休		休	休		休			休	休			休	休			14
レストラン スタッフ(8)		休			休	休		休				休	休		休	休		休	休	休	休			休	休	休				休		14
レストラン スタッフ(9)				休	休	休			休	休			休	休			休	休	休	休	休	休					休	休				13
レストラン スタッフ(10)	休		休		休		休	休			休			休	休			休	休	休	休	休					休	休	休			14
レストラン スタッフ(11) / コース売店	休	休		休	休		休	休	休			休	休		休	休		休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休			19
レストラン スタッフ(12) / コース売店		休	休		休	休			休	休	休		休	休	休	休		休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休				19
レストラン スタッフ(13) / コース売店	休		休	休	休		休	休		休	休	休	休	休	休	休		休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休			18
レストラン スタッフ(14) / コース売店	休			休	休		休			休	休			休	休		休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休		19
レストラン スタッフ(15) / コース売店		休	休		休	休		休	休	休		休	休		休	休		休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休		19
一日あたり出勤数	10	9	10	10	0	9	10	10	10	10	9	9	9	9	10	9	10	9	0	10	10	10	10	10	10	10	9	10	9	9	10	

SD ⇒ セルフディ SP ⇒ 特別営業日(セルフプレー) CL ⇒ 休場日

役職名 / 担当業務	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	休日数	
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土		
(本社)マネジメント部門担当(1)		休	休	SD	CL				休	休		SD				休	休	SD	CL				休	休		SP				休	9	
(本社)マネジメント部門担当(2)		休	休						休	休						休	休						休	休						休	9	
(本社)企画部門担当		休	休						休	休						休	休						休	休						休	9	
(本社)総務経理部門担当		休	休						休	休						休	休						休	休						休	9	
(本社)設計・技術部門担当		休	休						休	休						休	休						休	休						休	9	
(本社)技術・企画部門担当(1)		休	休						休	休						休	休						休	休						休	9	
(本社)財務部門担当		休	休						休	休						休	休						休	休						休	9	
(本社)品質管理部門担当		休	休						休	休						休	休						休	休						休	9	
一日あたり出勤数	8	0	0	8	8	8	8	8	0	0	8	8	8	8	8	0	0	8	8	8	8	8	0	0	8	8	8	8	8	8	0	

Ⅱ 事業計画

【2 人員配置計画等】

(2)現場の管理事務所と本社(グループ構成員を含む。)の連絡調整方法、役割分担、指揮命令の考え方、施設ごとの体制について記入するとともに、その関係がわかる組織図(A4版:様式任意)を作成し、提出して下さい。また、組織として職員の技術や能力、接遇の向上を図るための貴団体の取組を具体的に記入して下さい。

1 公園管理事務所と本社の指揮命令系統や役割分担等(別図3参照)

(1)組織構成

代表企業であるA社、主にゴルフリンクスを担当するB社で構成する共同体が管理運営し、各社の特長を活かした明確な役割分担・責任体制のもと、着実に業務を遂行します。

(2)公園管理事務所の役割と指揮

- ①若洲海浜公園における、あらゆるサービス展開の拠点となる公園管理事務所には、グループ内の統括責任者として公園管理事務所長を配置し、事業全体を指揮・統括します。
- ②公園内の施設ごとに、部門責任者を配置し、業務別にライン化した組織体制を構築します。
また、各ラインには必要な知識や経験を有する人員を配置し、効率的に施設を管理運営します。
- ③東京都との連絡調整や指示の履行は、A社スタッフ(公園管理事務所長含む)が一元的に担います。
- ④災害等の異常時には、公園管理事務所を現地対策本部に切り替え、A社の本社対策本部、東京都等と緊密に連携しつつ、責任ある対応を行います。

(3)本社の役割と指揮

- ①重要事項の協議や公園管理事務所への必要な指示・支援を行うため、各社の代表等で構成する「**グループ運営協議会**」を統括組織として設置します。また、外部の学識経験者等で構成する「**若洲海浜公園評価委員会**」を設置して、重要事項等の評価・助言を行います。
- ②指定管理業務全体の目標設定、進行管理、評価と業務全体への反映を担う「**品質管理チーム**」をA社本社に置き、現場と一体になって指定管理業務を効率的・効果的に推進します。

(4)業務改善・情報共有に向けた体制の確保

公園管理事務所長から各施設のスタッフまで、指揮系統を整備し、日常的に報告や連絡を行うことに加え、定期的なグループ内の情報共有の場や、事業進捗状況の評価・確認を行う機会を設定することで円滑な組織運営に取り組みます。

会議・委員会	実施目的
公園マネジメント会議	公園管理事務所と本社間の情報共有、各ラインによる事業進捗状況の報告
グループ運営協議会	グループ各社代表による重要事項の協議や公園管理事務所への必要な指示・支援
若洲海浜公園評価委員会	学識経験者等で構成された外部評価委員による重要事項等への評価・助言

2 スタッフの技術や能力、接遇の向上を図るための取組

(1)行政代行能力向上(指定管理者として求められる行政代行能力を向上)

- ①公園行政、法令理解のための講習会 年4回
- ②指定管理者制度に関する勉強会 年3回

(2)個人情報保護等(個人情報保護および反社会的勢力に関する理解と実践力の向上)

- ①個人情報管理に関する研修 年1回
- ②反社会的勢力に関する研修 年1回
- ③汚職等非行防止研修 年1回
- ④ハラスメント研修 年1回

(3)危機管理能力の向上(非常時に実効する態勢を訓練する)

- ①緊急対応訓練 年1回

(4)維持管理能力の向上(維持管理に関わる技術力の向上)

- ①土木・造園施工管理技士、公園管理運営士、芝草管理技術者等の資格取得支援 通年
- ②技術研修 ◆土木造園技術、技能研修 適宜 ◆造園夏期大学への参加 年1回
◆芝草学会への研究発表 適宜
- ③安全管理、防災知識向上のための研修
◆安全管理研修 年4回 ◆防災体験研修 年1回 ◆救急救命訓練 年2回

(5)接客・接遇力の向上(ホテル経験者等外部講師によるサービス品質の保持と向上)

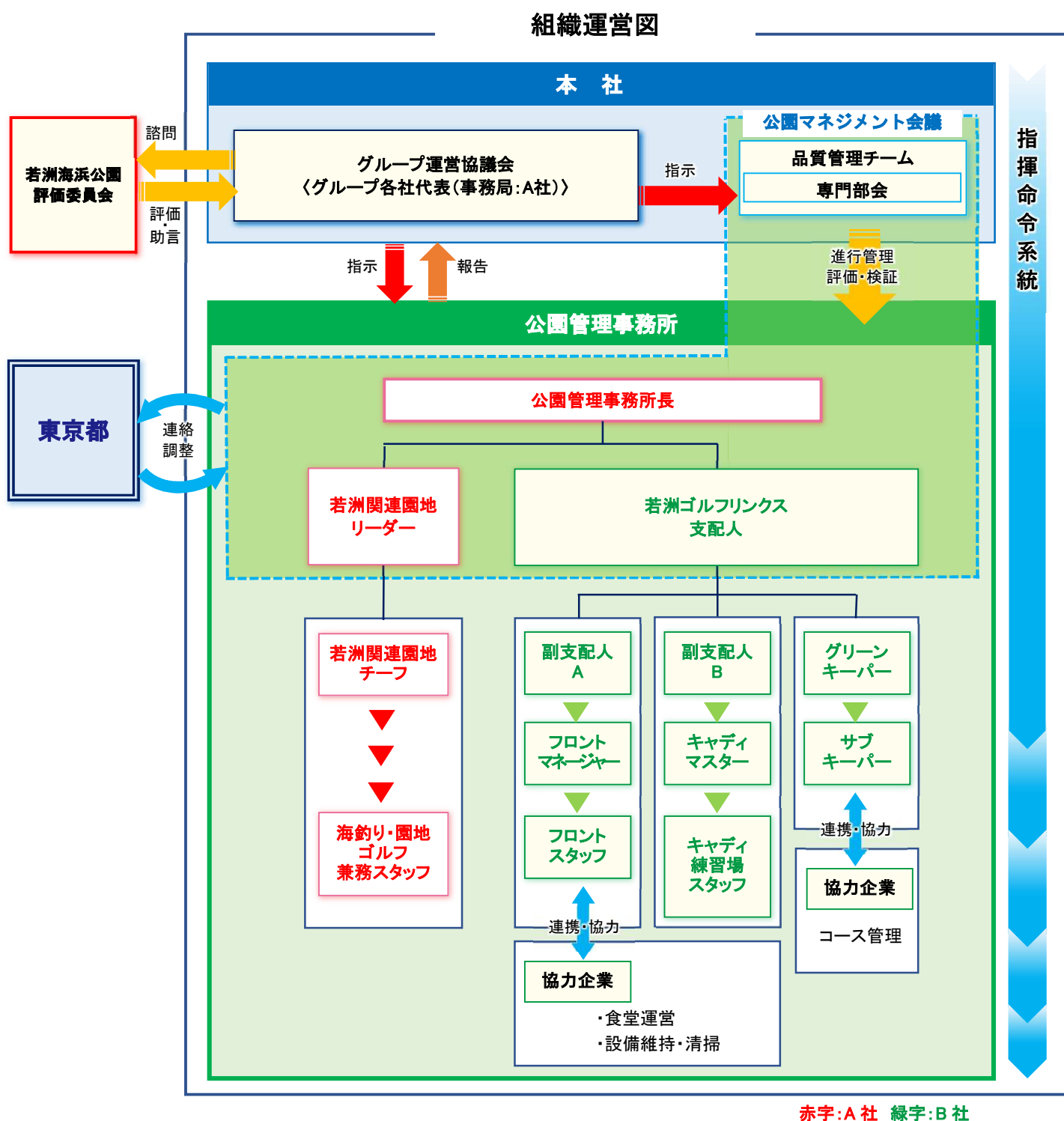
- ①接客・接遇・クレーム対応研修 年1回
- ②ホスピタリティ向上研修 ◆外国語研修 年1回 ◆手話研修 年1回
- ③キャディ研修 ◆接遇およびコミュニケーション研修 年2回
◆キャディ技術教育 通年 ◆ルール改訂等、ゴルフ専門知識研修 年2回
- ④合理的配慮に関する研修 年1回

(6)自主事業能力の向上

- ①企画調整力、渉外力、運営力のスキルアップ研修 通年
- ②釣りインストラクターの取得 通年

(別図3) 若洲海浜公園運営組織図

グループ構成員	主な役割・業務
A社(代表者)	事業全体の統括、東京都との連絡調整、近隣企業等との連携・協働 海釣り施設及び関連園地の管理運営（巡回・点検、維持管理、自主事業 等）
B社	若洲ゴルフリンクスの管理運営 （フロント業務、コース管理、各種自主事業の運営（キャディ、食堂、練習場、カート、ショップ）等）



【3 管理運営計画】

(1)利用者サービスの向上を図るための取組について具体的に記入して下さい。

また、利用者サービス向上に向けた自主事業の実施予定がある場合は、併せて記入して下さい。

※ゴルフ場、海釣り施設及び関連園地それぞれについて記入

利用者サービスの向上を図るための取組

1 ゴルフ場 (別図4)

(1)ハイレベルなコースクオリティの維持

ゴルフ場におけるお客様サービスの前提は、一年を通してハイレベルなコースコンディションを確保し続けることです。そのため、**独自に得た管理手法を駆使**して若洲特有の過酷な環境を制し、高いクオリティを持ったコースを提供します。 ※P19 2 重要かつ配慮が必要な事柄の考え方と取組 (3) 詳細記載

(2)利便性が高く、効率的かつ快適な管理運営

- ①予約は、空き状況がわかりやすく、手軽で簡単に操作できるシステム（Web/電話）を構築します。
- ②**独自のスマホ専用アプリを開発**し、予約から精算までをスムーズかつスピーディに行い、手軽で利便性が高く、円滑な利用環境を提供します。（スマートラウンド）
- ③季節ごとの日没時間を考慮してタイムテーブルを計画的に設定するとともに、天気予報をもとに日々ピンポジション等を決め、**コース全体の難易度を均一化させ、プレー時間をこまめにコントロール**します。
- ④コース情報や位置情報を瞬時に把握できる**ナビ機能付乗用カート**を**全組に提供**します。
年齢や障害の有無に関わらず、均質なサービスを提供するとともに、全組の位置情報を把握してコース内の適所にスタッフを配置し、状況に応じたサポートによるプレー時間の短縮、円滑化を促します。

(3)接遇やサービスによる利用者満足度の向上

- ①知識と経験豊富なスタッフによる格別のホスピタリティを提供します。加えて、外部講師の協力により、定期的な研修を受講させることで、接遇技能やサービスレベルを向上させます。
- ②キャディは技術のみならず、接遇能力や危機管理能力の備わった、**プロフェッショナルな人材を育成・配置**し、安全安心かつ快適なプレー環境を提供します。
- ③**季節ごとにサービス品やアメニティを充実**させ、快適に過ごせる満足度の高い利用環境をつくります。
- ④公共性の高い窓口対応を行うため、**多言語や手話で対応できるスタッフを適所に配置**します。
- ⑤食堂では、**四季折々の旬の素材や東京でとれた新鮮な食材等を使用**し、見た目や味覚にも高い満足感が得られるメニュー作りを行い、若洲ゴルフリンクスの魅力の一つとしてアピールします。

【お客様サービス向上に向けた自主事業】

キャディ事業	技術・接遇・危機管理・対応能力の備わった質の高いキャディを配置
カート事業	お客様ニーズに合わせ、ナビ機能付乗用カートを全組へ導入
食堂・コース売店	旬の素材や東京でとれた新鮮な食材等を使用した若洲ゴルフリンクス名物を提供
プロショップ・スーヴェニア	満足度の高い充実した商品を展開し、インターネット販売にも対応
宅配便サービス	公共交通機関を利用のお客様へ、利便性の向上と環境への負荷を低減
練習場 営業時間延長	お客様ニーズに応え、6：30～17：30の営業時間を6：30～22：00に延長

2 海釣り施設及び関連園地 (別図5)

公園に来園されるすべてのお客様が、安全安心かつ快適に楽しめるように、自主的な事業を実施する中で、お客様サービスを向上させていきます。

(1)きめ細やかな施設管理

日々の巡回による、サイクリングロードや海釣り施設の安全点検、清掃、樹木管理を実施

(2)積極的な情報発信

HP・Twitterを活用して、施設紹介・四季折々の花や風景、釣果・イベント情報等を発信

(3)利便性向上

江東区立若洲公園や売店と連携して、手ぶらで釣り等の利便性の高いお客様サービスの展開

(4)マナー啓発

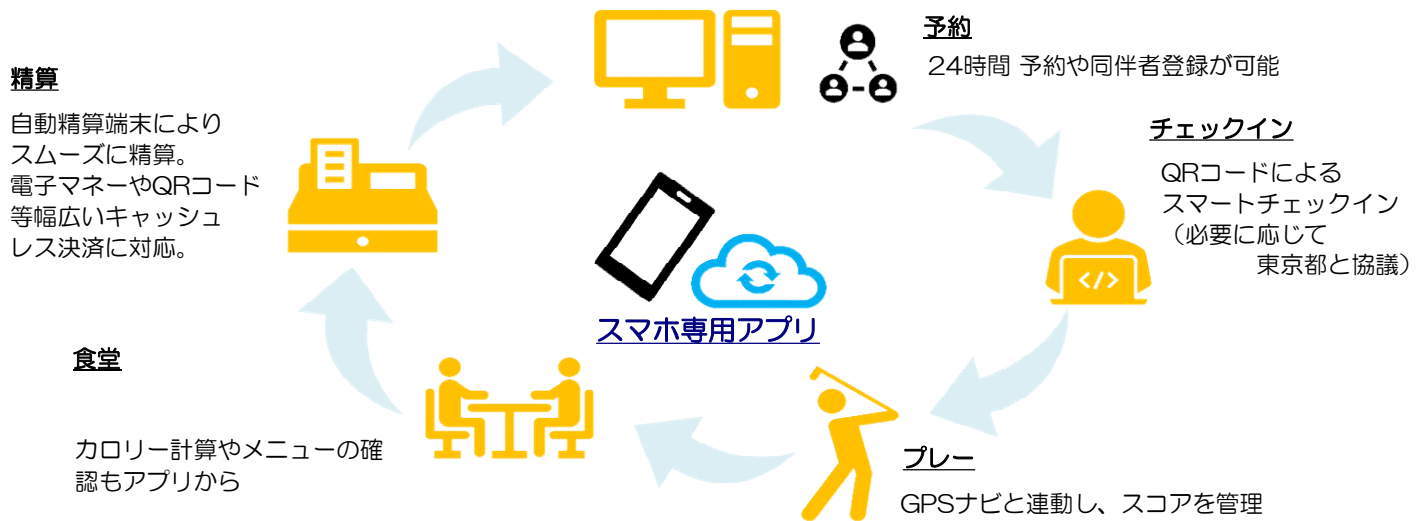
巡回による声掛け、**警察や釣り関係団体との連携**による不法侵入者対策や釣りマナー教室を開催

【お客様サービス向上に向けた自主事業】

釣り場クリーンアップ	ボランティアとの釣り場クリーンアップ活動
関連園地の環境美化活動	企業や団体による環境美化活動の協働
稚魚放流	釣り関係団体との連携による稚魚（カサゴ等）放流

別図4 ゴルフ場 お客様サービス向上に向けた取組

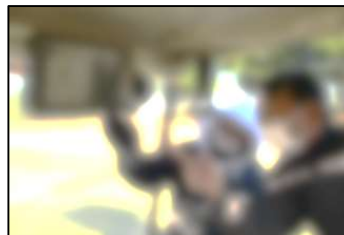
■デジタルテクノロジーを活用した円滑な利用（スマートラウンド）



自動端末による
非接触・キャッシュレス精算



天候を加味したピンポジション
で、プレー時間をコントロール



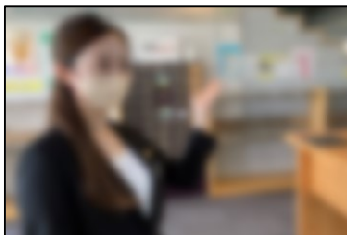
GPSナビ機能付乗用カート
を導入し、快適なプレーを提供



フォアキャディを設置し、
円滑なプレーをサポート



外部講師による接遇研修を
定期的に実施



知識と経験豊富なスタッフ
によるホスピタリティを提供



高い技能と接遇能力を兼ね
備えたキャディを配置



熱中症対策として、無料
ドリンクの配布等を実施



充実したアメニティの設置
(ヘアゴム、パフ、歯ブラシ)



耳の不自由な方に手話で対応
できるよう研修を実施

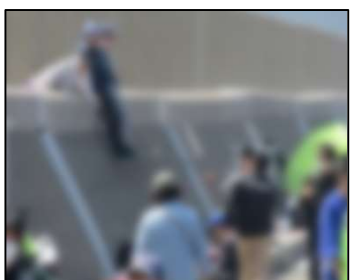


「伊豆大島郷土料理 ベっこう丼」



テイクアウト需要にあわせた
商品展開（丸鶏揚げ）

別図5 海釣り施設及び関連園地 お客様サービス向上に向けた取組



マナー違反者への声かけ



リアルタイムの情報発信



適切な樹木管理



釣り場クリーンアップ

- (2) 利用者の拡大を図るための取組について具体的に記入して下さい。
 また、利用者の拡大に向けた自主事業の実施予定がある場合は、併せて記入して下さい。
 ※ゴルフ場、海釣り施設及び関連園地それぞれについて記入

利用者の拡大を図るための取組

1 ゴルフ場

(1) 利用機会の創出（別図6）

- ① コースのメンテナンスや補修工事は、「維持管理ガイドライン」に基づき、年間を通じて計画的に行うとともに、工程等を工夫して作業を短縮させることで、営業日を増やします。
- ② 科学的分析に基づき効率的な管理作業を行うとともに、GPS搭載無人芝刈り機などのデジタルテクノロジーを駆使して早朝や夜間作業を行うなど、維持管理に要する時間を短縮し、利用枠の拡大を図ります。
- ③ 季節やプレースタイルに応じたタイムテーブルを設定するとともに、天候や風向き等を考慮して、ピンポジションやティーマークの位置を日ごと設定し、コース全体の難易度を均一化することで、プレー時間をコントロールし、利用枠の拡大を図ります。
- ④ 休場日を活用し、都民やシニア、女性限定、初心者等の優待デー、ゴルフ関係団体と協働による障害者大会等を実施し、利用者層のさらなる拡大を図ります。
- ⑤ 利用約款に基づく事前の同伴者登録を促すとともに、直前キャンセルを頻繁に繰り返す予約者に対して注意するなど、適正な利用を求めることで、限られた予約枠に対してより多くの方へ利用機会を提供します。
- ⑥ 直前のキャンセル枠は、SNS等に空き情報を積極的に発信するとともに、料金の割引等を実施し、お客様が利用しやすい環境をつくります。

(2) プレースタイルの多様化や幅広いお客様ニーズへの対応（別図7）

- ① コースの一般開放をはじめ、ゴルフ場の紹介動画や写真で若洲ゴルフリンクスの魅力を発信し、ゴルフへの興味を喚起させ、新たな利用者層の開拓につなげます。
- ② 初心者をはじめ、ジュニアや親子、多世代を対象としたレッスンを関係団体と連携して開催し、ゴルフ人口の拡大に寄与します。
- ③ ゴルフを手軽に楽しみたいというニーズにあわせ、セルフプレーやスループレー、9ホールプレー等を設定するとともに、適所にスタッフを配置するなど安全性や円滑な進行をサポートします。
- ④ お客様の関心が高まっている環境への取り組みに対し、プロショップで販売するボールやティー、シューズ等は環境に配慮した商品を揃えるとともに、ランドリーバッグやマイボトルのオリジナルエコ商品を展開し、使い捨てプラスチックの削減を徹底して行います。
- ⑤ 初心者をターゲットに「ビギナーデー（仮称）」を開催して、ベテランキャディやゴルフ関係団体のボランティアが常同しながら、ゴルフ場の利用方法からルールやマナー等、お客様が抱える悩みに応え、安心して利用継続できる環境をつくり、ゴルフ愛好者の拡大を図ります。
- ⑥ ゴルフ関係団体との協働により、チーム対抗による競技性の高い「ジュニアリーグ（仮称）」を開催して、ジュニアゴルファーのコミュニティづくりと、生涯スポーツとして継続できるゴルフ環境の形成をサポートします。

【お客様の拡大に向けた主な自主事業】

ゴルフ場一般開放(2)①	緑あふれるコースの景観を楽しみながら、ゴルフへの興味を喚起
シニア&親子レッスン会(2)②	ゴルフ団体と連携して、シニア・親子のレッスン会を開催
ゴルフスクール&レッスン(2)②	ゴルフ団体と連携して、初心者から上級者を対象にレッスン開催
ゴルフアカデミー(2)②	小中学生に基礎からコースデビューまでスクール形式で実施

2 海釣り施設及び関連園地（別図8）

海釣り施設及び関連園地は、釣りやサイクリングのみならず、行楽や憩いの場など自然豊かな空間を併せ持ち、それぞれに特徴を有しております。

その特徴を活かした多種多様なイベント等を開催することで、海・緑・生物・植物に触れ合う機会や楽しみ方を創出して、公園が持つ更なる魅力の向上とお客様の拡大を図っていきます。

(1) イベント開催による公園の魅力発信

園内を回遊する企画や参加型のワークショップ、サイクリングロードを歩くガイドツアー、若洲海浜公園の海や緑のビュースポットを活かしたフォトコンテストなど、公園全体を活用したイベントを開催します。

(2) 釣り教室を通じてお客様の新規拡大や釣り場の利用マナー向上を促進

近年、アウトドアレジャーの1つとして様々な利用者層に人気が高まっていることから、初心者・釣りガール・ファミリー等にターゲットを合わせて、釣りインストラクターの指導のもと、公園の活性化と釣りの振興・発展に寄与する教室を開催します。

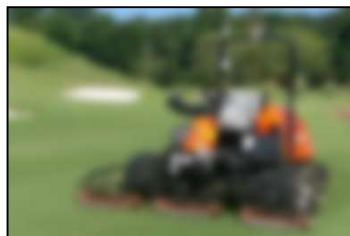
【お客様の拡大に向けた主な自主事業】

公園全体を活用したイベント	① シーフロントミュージアム（宝探しゲームやワークショップ等） ② 海沿いの公園ガイドツアー（隣接の海沿いの公園をめぐるガイドツアー） ③ フォトコンテスト（若洲海浜公園の好きなスポットを撮影するコンテスト）
海釣り施設を活用したイベント	① 親子・初心者ファミリー釣り教室 ② 釣りとBBQ体験 ③ 釣りガール教室 ④ 釣りのマナー教室

別図6 ゴルフ場 利用機会の創出



科学分析に基づくコース管理
ドローンの活用等により、科学的データを効率的に入手・分析し、適確な維持管理を実施



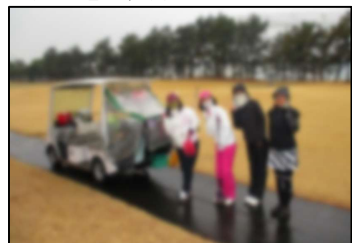
コース管理作業の効率化
GPS搭載無人芝刈り機等を駆使し、作業時間を短縮化



コース難易度を均一化
天候や風向き等を考慮し、ティーマークの位置を日毎設定プレー時間をコントロール



都民優待
月に1回、都民限定で安価にプレーできる感謝デーを開催



女性ゴルファーの優待
増加する女性愛好者にニーズの高いセルフプレーを拡充し、特別サービスを充実



障害者ゴルフ大会の開催
関係団体と協働により開催（利用者層の拡大）



徹底した予約管理
電話等で同伴者登録を依頼して、適正かつ公平な利用を喚起



当日予約 促進サービス
バッグ割増の免除を行うとともに、SNSにより、空き情報を積極的に発信

別図7 ゴルフ場 プレースタイルの多様化やお客様ニーズへの対応



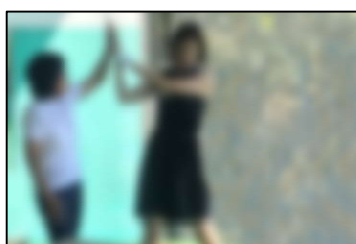
コース 一般開放デー
緑あふれるコースの景観を楽しんでもらい、ゴルフへの興味を喚起



ゴルフ場PR動画の配信
初心者等を対象に、若洲ゴルフリンクスの魅力やゴルフ場の利用方法等を動画で配信



親子レッスン会
関係団体と協働により開催（新たな利用者層の開拓）



ニーズに応じたレッスン
ゴルフ関連団体会員が常駐



薄暮プレー
春季～夏季にニーズの高い9ホールプレーを実施。手軽に短時間プレー



適所にスタッフを配置
コース内の安全性と円滑なプレーを維持するため適所に配置（写真：スターター）



環境に配慮した用品の販売
再生材を使用したウェアからシューズ、ボールやティー等を販売



ビギナーデーの開催
初心者ゴルファーが抱える悩みを解決し、楽しめるゴルフ環境づくり

別図8 海釣り施設及び関連園地 お客様の拡大に向けた取組

公園全体を活用したイベント
シーフロントミュージアムや公園ガイドツアーを開催
集まれチビッコアーティストの様子



海釣り施設でのイベント
親子や初心者向けの釣りの教室、区立若洲公園との連携による釣りとBBQを楽しむイベント等を開催
仕掛けづくりレクチャーの様子



公園のPR活動
イベントでの公園紹介や駅等へのチラシ配布等を実施
江東区民まつりでのPR活動の様子



(3)都民等からの様々な要望、苦情に的確に対応するための具体的な考え方及び取組方法について記載してください。

1 要望・苦情は、様々な手段によりの確に把握します

CS(顧客満足度)アンケートを実施するほか、HP上の専用フォーム、電話または郵便、現場の直接対応・意見箱の多様なチャンネルでお客様の声を収集します。

2 把握した要望・苦情は、その内容や緊急度に相応しい手順で対応を行います

要望・苦情は、公園に関わる法令や「**要望・苦情対応マニュアル**」をもとに公平・公正の視点に立って対応します。具体的には、以下のような視点から検証します。

- (1) 公園の方針やルール、管理水準に照らしてどうか
- (2) 他のお客様への影響はどうか
- (3) 特別な利害があるかどうか
- (4) 個人的あるいは一時的かどうか 等

要望や苦情が生じた場合は、まず、緊急を要する内容か否か、指定管理者の判断で処理できる範囲か否かを見極めます。

緊急・即対応の案件で指定管理者の判断で処理できる範囲の場合は、速やかに対応し、関係者との調整を要する案件は、品質管理チームが東京都と連携して処理方法を決定し、対応結果を東京都に報告します。

なお、要望・苦情は個人情報の保護を徹底することを前提に、ご意見の内容とその対応を分類し、データベースとして蓄積することで、社員研修やマニュアル改訂の業務改善に役立てます。

3 要望や苦情は検証・評価の上、必要に応じて業務に反映させます(別図9参照)

要望・苦情は、下記のPDCAサイクル活動によって、公平・公正の観点から検証・評価します。その結果、改善が必要と思われる事案は、業務に反映させるとともに、対応結果はHP・Twitterを活用して適宜発信し、お客様のサービス向上に役立てます。

- 【計画：P】 基本的な処理方針や判断基準を定めます。
- 【実施：D】 方針に基づき、苦情等の対応を行い、当社が運営する全ての公園の経過や対応結果を組織全体で共有し、安定したサービスを提供していきます。
また、対応結果について、施設内掲示等によりお客様へ情報発信します。
- 【評価：C】 対応結果について、A社幹部社員で構成される「**要望苦情評価委員会(月次開催)**」に品質管理チームが報告し、評価、検証します。
- 【改善：A】 改善の必要がある場合は、「**対応マニュアル**」を改訂し、スタッフに周知することで同じ問題を発生させないようにします。

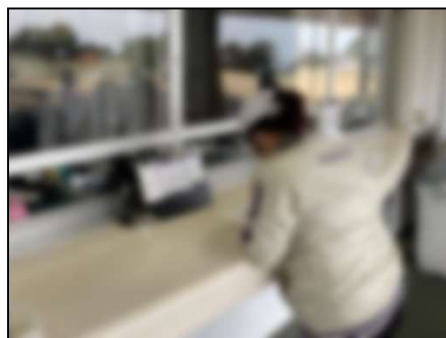
また、ゴルフ場では潜在的なお客様ニーズの掘り起こしを行うため、業界団体と綿密な連携を図るとともに、スタッフやお客様の声をモニタリングする「**マーケットミーティング**」を定期的に行い、業界を牽引するゴルフ場に相応しい、先駆的な管理運営を実施します。

■ 改善例

場所	要望	改善策
ゴルフ場	『もっと手軽に予約できるようにしてほしい』 『予約できる時間帯を長くしてほしい』	・ <u>Web予約の導入</u> ・ <u>電話予約 時間の拡張(24時間対応)</u> お客様の意見をもとに東京都及びシステム開発業者と詳細に協議を重ね、お客様の苦情もなくシステムの移行を行いました。 また、予約の利便性が向上したことで予約件数が増え、施設稼働率の向上につながりました。
海釣り施設	『園内の分煙に対する要望』	・ <u>東京都と協議のうえ、思いやりコーナー(喫煙スペース)を設置</u> ・ <u>区立若洲公園と協力し、園内放送や注意喚起看板を設置</u> Twitterによる情報発信(喫煙場所の案内)を実施したところ、700件以上の「いいね!」があるなど、分煙に向けた取り組みを広くアピールするとともに、マナー向上に多くの賛同をいただきました。



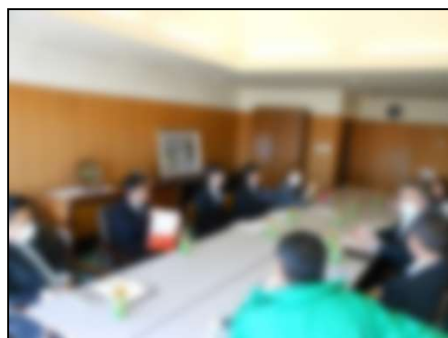
関連園地お客様アンケート実施



お客様満足度調査「ゴルフ場アンケート」実施

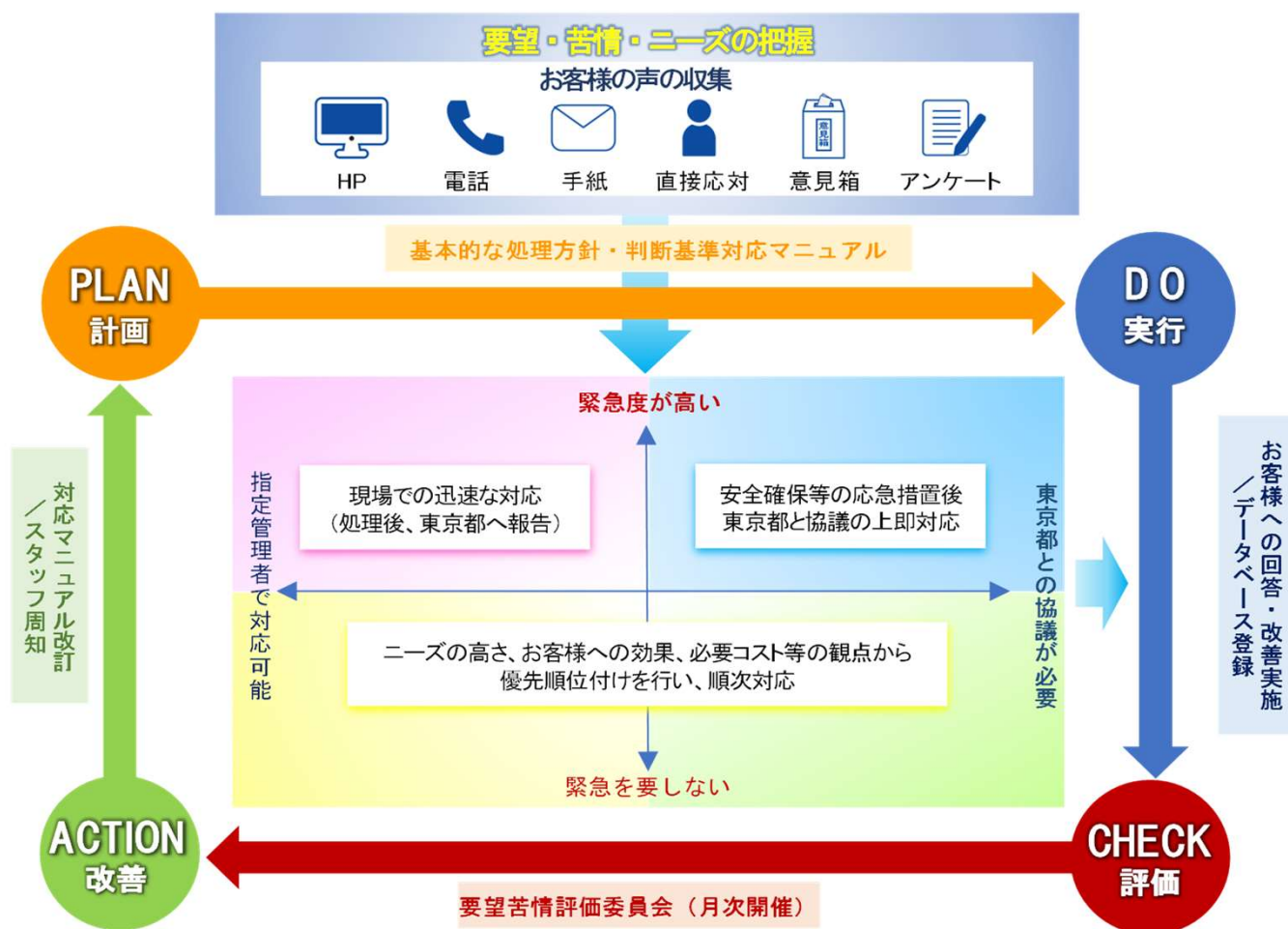


お客様の意見を集めるため「意見箱」を設置



市場動向を探る「マーケットミーティング」開催

要望・苦情の対応フロー



- (4)海上公園では、東京2020大会の開催に伴い、ユニバーサル社会の実現に向けたバリアフリー化や多言語対応等の施設整備やサービス向上、スポーツ活動の推進等による機運醸成等を図ってきました。
今後も、各公園で実施する東京2020大会レガシーを継承する取り組みについて、具体的に提案してください。

1 スポーツ活動の推進等による機運醸成に向けた取組

東京2020大会の成果を未来へつなぐため、東京都及び都民と連携を図りながら、施設管理者として関係法令・条例等の趣旨を理解して、東京2020大会レガシーを継承する取り組みを実施します。

また、取り組みについては多様な都民のニーズを取り入れ目標や計画を設定し、検証や定期的な評価を行い、施策へ反映させるスパイラルアップによる進行管理を行います。

(1)スポーツに親しむ機会を創出

①ゴルフ場

親子で楽しめる「親子レッスン会」や次世代を担うジュニアの育成にも寄与する「スクール&レッスン」や「ジュニアリーグ（仮称）」をゴルフ団体と連携して開催し、都民がスポーツに親しめる機会を提供します。

また、「ゴルフを始めたい」という初心者ターゲットに「ビギナーデー（仮称）」を開催して、生涯スポーツとしてのゴルフの魅力を感じてもらう機会をつくります。さらに東京2020大会参加者による懇談会、コース一般開放、ホームページ等で動画・写真を発信し、緑溢れるコースの景観やゴルフの楽しさを知ってもらい、ゴルフ愛好者の開拓につなげます。

②関連園地（サイクリングロード）

東京2020大会時のトライアスロン（バイク）練習会場として活用されたことを契機に、サイクリングロードのPR動画の配信や江東区立若洲公園のレンタルサイクル事業の協働を促進することで、サイクリングを通じた健康づくりや余暇の充実を図っていきます。

(2)ボランティア活動の継続

①ゴルフの普及啓発

ゴルフ関係団体と連携して、プロゴルファー等のボランティアによって、イベント等を通じルールやマナーを伝え、ゴルフの奥深い魅力をアピールするとともに、「障害者ゴルフ大会」では100人程度の学生ボランティアが参加者のサポートを行い、快適なプレー環境をつくりながら、誰もが助け合い、双方向で楽しみと意義を見出せるスポーツ環境をつくります。

②関連園地や海釣り施設での清掃活動

これまで若洲海浜公園では、都民や企業、団体の方々と協働で環境美化活動を実施してきました。
今後も引き続き、清掃活動継続し、都民のボランティア活動の定着につなげます。

③「東京ボランティアレガシーネットワーク」へ活動の場を提供

若洲海浜公園におけるボランティア活動を「東京ボランティアレガシーネットワーク」のWEBサイトに掲載、発信することでボランティアの普及につなげます。

(3)施設運営におけるデジタルシフト

①ゴルフ場の予約から精算までをシステム化

独自のスマホ専用アプリを開発して、予約から精算までを手軽でスムーズな利用環境を提供します。

※P14 ①ゴルフ場 ②利便性が高く、効率的かつ快適な管理運営 ③詳細記載

②キャッシュレス対応

自動精算端末を導入し、キャッシュレスによる決済サービスを幅広く取り入れます。

また、練習場ではキャッシュレスシステムを自動玉貸し機と連動させ、手軽でスムーズな利用を促します。
その他、園内に設置する飲料自動販売機は、全台キャッシュレス対応機器とします。

③デジタルテクノロジーを活用した円滑なプレー環境の提供

コース情報や位置情報を瞬時に把握できるナビ機能付乗用カートを提供し、年齢や障害の有無に関わらず、誰もが公平に情報を把握でき、安全かつ快適なプレーを支援する環境をつくります。

(4)バリアフリーに向けた取組や障害者の方に対する配慮

※P9 (1)障害者に対する必要かつ合理的な配慮 詳細記載

(5)多言語対応

園内の看板及びアナウンスは必要に応じて、多言語（英語・中国語・韓国語）で行います。

また、窓口においては、手話や多言語に対応できるスタッフを適所に配置して、ホスピタリティ溢れるサービスを提供します。

【4 維持管理等計画】

(1)海上公園を適正に維持管理していく前提として、海上公園の果たす社会的役割や位置付けについて、貴団体がどのように認識されているのか、述べてください。

1 海上公園の果たす役割

海上公園は、全国、都内の公害問題が顕在化した昭和40年代後半に、自然の回復を図り、海を都民へ開放することを目的として、東京都が取り組んだ計画的な公園緑地プロジェクトです。

同プロジェクトは、東京都市計画公園緑地と整合を図りつつ、葛西から羽田沖まで続く臨海地域及び水域に、水と緑のネットワークを創造しました。これは首都東京の都市づくりにおいても、大きな成果であったと言えます。

海上公園は、水域、渚、砂浜、栈橋といった都市公園では見られない施設、あるいは既成市街地では容易に立地できない大規模スポーツレクリエーション施設等を整備することで、海辺を身近で美しく、自然豊かな空間に変え、また来園する人々が楽しめる多様なレクリエーションの場を増やすなど、社会の要請に見事に応えています。

今日では、都民にやすらぎ・憩いの場の提供や季節感などを与えるだけでなく、多彩なイベントによる賑わいの創出や生物の生息地としての環境が維持保全されるなど、海上公園は東京の都市環境の向上に寄与しています。



2 若洲海浜公園の維持管理

海上公園の1つであるこの若洲海浜公園は、かつて廃棄物処分場であったことに由来する地盤沈下、汚水浸出、メタンガスの発生などの不安定な条件を乗り越えて、ゴルフ場やヨット訓練所、海釣り施設など、海際でしか味わえない魅力ある施設が誕生しました。このことは、ゴミ埋立地の早期活用や埋立地の環境対策の観点からも、画期的な事業であったと認識しています。

生まれ変わったこの公園は、適切な維持管理を行ってきた結果、30年以上にわたって来園する人々に親しまれています。今後も引き続き、若洲海浜公園ならではのサービスをお客様に提供していくためには、なお続く地盤沈下や施設の経年劣化、あるいは、環境保護対策などに十分な注意を払い、常に安全で快適な状態に保つことの出来る、信頼度の高い維持管理を実施することが重要と考えます。

当グループは、これまで積み重ねてきた経験と科学的な知見に基づくノウハウを最大限に発揮した維持管理を行うとともに、様々な要請に対しても、創意と工夫をもって誠実かつ柔軟に対応します。

(2) 貴団体が現状のグリーンやフェアウェイ等を今以上とするために、今後の在り方を含めて重要かつ配慮が必要と考えることを挙げ、これについての考え方や取組方を述べてください。

また、貴団体のコースの年間維持管理計画を別紙(A4判 様式 任意 1枚)で提出してください。

1 コース管理において重要かつ配慮が必要な事柄

ゴルフコースの管理水準を常に高く維持することは、お客様の満足度を高めるための基本であると考えます。当グループは、年間を通じてクオリティの高いコースの実現に、重要かつ配慮が必要と考える事柄を(1)環境特性に適應したコースコンディション、(2)周辺施設とマッチした景観づくり、(3)環境負荷低減と持続可能なコース管理とし、法令や条例並びに東京都の仕様書を遵守した上で、17年間の経験から得た管理ノウハウと科学的な検証に基づく、最先端の専門技術を駆使して、グループ一丸となって取り組みます。

また、管理水準の維持向上のため、品質管理チーム内の「専門部会」を中心に学術研究機関との連携を図りながら、PDCAサイクル活動による作業検証を行い、管理業務に反映します。

2 重要かつ配慮が必要な事柄の考え方と取組(別図11)

(1)環境特性に適應したコースコンディション

若洲特有の過酷な環境下において、ハイレベルなコースコンディションを維持するため、特殊カメラを搭載したドローン等のデジタルテクノロジーを活用し、芝密度や葉身成分、土壌調査等の科学的分析を行い、これまでの経験とノウハウに基づく独自の高い技術を駆使します。

①グリーン

- ・土壌内の有機物等の科学的な分析結果に基づき、適確な施肥等を行い、病害虫や異草種の混入を防ぎます。
また、2021年度に改修したグリーンは、芝が若く病害虫への耐性が弱いため、さらに細やかな防除を行います。
- ・地下からのガスの発生に対して最新の吸排気システムにより、空気を芝の根圏層へ直接供給し、二酸化炭素等の有害ガスを排出するとともに、土壌中の水分量や芝地表層の温度を調整して芝を健全な状態に保ちます。
- ・グリーンの芝密度や透水性、気相率を定期的に観測して適確な施肥等を行うとともに、ボールの転がり速度及びコンパクション(堅さ)を毎日計測し、排水性や転がりを快適かつハイレベルな状態に維持します。
- ・練習グリーン3面は、ローテーションで使用してお客様の踏圧集中を避けることで、各ホールのグリーンと同等のコンディションにします。

②フェアウェイ及びラフ

- ・排水不良に対しては、暗渠の新設や不陸解消工事を行い、特殊機械を導入して土壌の通気性及び排水性を向上させます。
- ・グリーン同様、科学的分析の結果に基づく適確な施肥等を行い、良好な芝密度を維持して病害虫や異草種の混入を防ぎます。
- ・刈込ラインは、プレーヤーの打球方向を視覚的に誘導するよう角度を調整し、場外などへの飛球を防止します。

③その他

- ・ティーイングエリアは、地盤沈下等による不陸を適宜補修して、オーバーシードやこまめな更新作業を行い、芝の損傷を防除して良好な環境を維持します。
- ・バンカーの地盤沈下等による排水不良へは、特殊機械の導入や暗渠の新設を行うとともに、砂の入れ替えやふち切りを適宜実施し、快適な利用環境を保ちながら美しい景観をつくります。
- ・歩行路や階段、橋等はコース管理スタッフやキャディ等により、日々点検を実施し、必要に応じた修繕を行うことで、常に安全で快適な利用環境を維持します。

(2)周辺施設とマッチした景観づくり

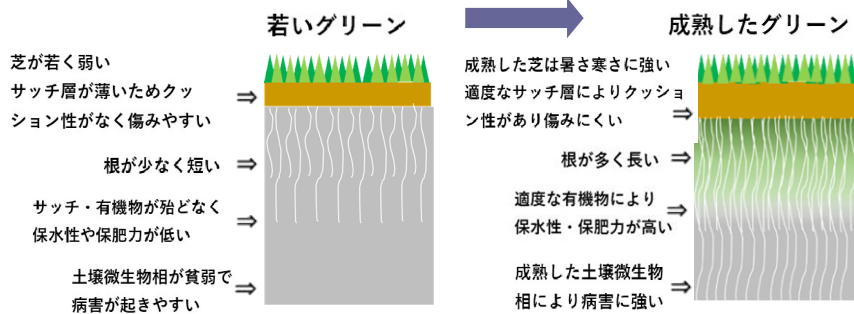
- ①お客様からの声や樹木の成長、周辺風景の変化にあわせ、シミュレーションを重ねながら段階的に景観を修正し、18ホール全てにおいて美しさと戦略性を併せ持った、お客様の心に残るコースを創造します。
- ②主要樹木約3,000本にナンバリングを行い、海風の強さや塩害等、若洲特有の生育条件を踏まえた独自のガイドラインに沿って日々健康観察を行い、樹種に応じた適切な剪定や施肥等を実施し、機能性と美観に配慮した樹木管理を実施します。

(3)環境負荷低減と持続可能なコース管理

- ①維持管理においては、省エネルギーの推進や廃棄物の削減等を積極的に行い、生態環境への負荷や化学農薬の使用等をできる限り削減し、「総合防除」手法による持続可能なコース管理を目指します。
- ②芝の水分量をドローンに搭載した特殊カメラで観測し、適切な散水を行うことで、水の使用量を削減します。
また、地盤沈下等に伴う給水管の不具合による漏水補修やポンプ及び受水槽の清掃を計画的に実施し、設備の適切な維持管理により、水の使用量を削減します。
- ③フェアウェイ及びラフの刈込で発生した刈カスは場外処理せず、環境に配慮した有機物分解剤を使用し、肥料として還元することで、フェアウェイ及びラフへの化学肥料ゼロを実施します。

別図11 重要かつ配慮が必要な事柄の考え方と取組

若いグリーンから成熟したグリーンへ（イメージ図）



最新の吸排気システム（作業風景）



最新の吸排気システム（イメージ図）



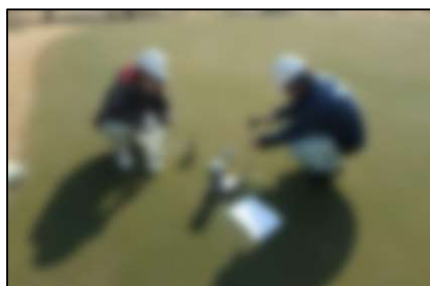
■送風モード

- 空気を根圏層へ直接供給
- 土壌及び芝地表層の温度調整



■吸引モード

- 土壌中の余剰水分を除去
- 二酸化炭素等の有毒ガスを排出



芝や土壌の科学的分析

グリーンをはじめ、コース全体における芝密度、葉身成分、土壌透水性、気相率等を細やかに調査を実施



グリーン コンディション

スティンブメーター等を用い、転がり速度・コンパクションを日毎計測し、お客様へ周知



特殊機械による排水不良改善

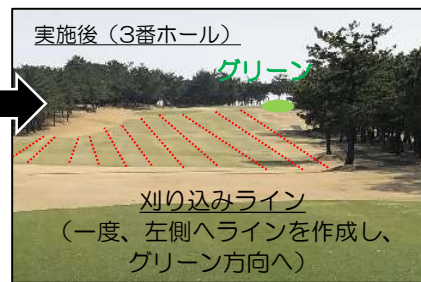
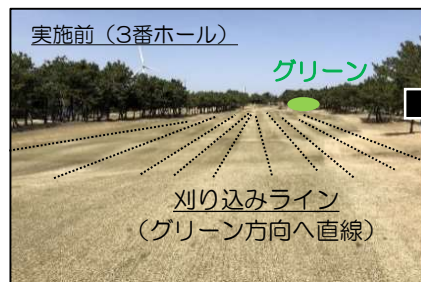
土壌を切り込み、砂を入れ、筋状の排水溝を作る



ティーイングエリア

オーバーシード（追播）作業

冬季に緑を保つ芝種を播き、通年芝生の美観とコンディションを維持



打球事故防止の徹底

隣接ホールや園地への飛球防止のため、フェアウェイの刈り込みラインの角度を調整し、ボールの打ち出し方向を左側へ誘導する工夫

※写真：3番ホールから7番ホール（右側）への飛球を防止



徹底した樹木管理

ナンバリングを行い、独自のガイドラインに基づく、健康観察により、適確な処置を実施



景観づくり（4番ホール）

東京湾とコースの緑がマッチしたお客様一押しの景観



刈カスの肥料還元

環境に配慮した有機物サッチ分解促進材を使用することで、刈カスを肥料化し、芝を活性化

(3) 若洲海浜公園の特性を踏まえ、海釣り施設、関連園地を適正に維持管理するための基本方針について記載してください。

1 維持管理の基本方針

若洲海浜公園は、三方を海で囲われているため、通常の施設・園地管理のほかに水域管理の経験や対応力が不可欠になります。また、台風等の影響による高潮時には、ゴルフ場を越波から保護する役割を持つことなど、施設設置の特殊な目的を理解した上での維持管理に取り組むことが求められます。

その一方で、都内唯一の釣り専用施設や磯遊びができる人工磯、広大な海を眺望しながらサイクリングを楽しめる一周5 kmの緑の楽園などを有していることから、都民の手軽なレジャーの拠点として注目度が高く、来園者数も増加傾向にあります。

当グループは、これらの特性に配慮しながら施設の価値を引き出していくために、これまで積み重ねた経験とノウハウを最大限に活用して、以下の基本方針のもとに適正な維持管理を行います。

(1)「安全できれい」を生み出す維持管理

海釣り施設等の不具合は、お客様の安全確保・事故の未然防止の観点から日常点検による早期発見に努め、発見時には迅速で適確な対応を徹底します。また、巡回時の清掃等を徹底して、不法投棄やゴミのない美しい公園を実現します。

(2)スピードを重視する維持管理

施設の不具合や異常を発見した場合やお客様から改善を要望された場合は、東京都へ報告するとともに、品質管理チームと情報を共有して、適正化に向けた応急処置や現場告知（見える化）を含め、迅速に対応します。

(3)緑と海の景観を育てる維持管理

若洲ゴルフリンクスを囲む関連園地の法面を活用して、コースと一体的な景観づくりや憩いの場所になるようワイルドフラワーや植栽の保全を行います。

(4)環境や福祉に配慮した維持管理

維持管理においては、リユース、リデュース、リサイクル、リペア、リフューズの5Rの徹底と生物多様性を保全する持続可能な環境への取り組みを推進します。また、ユニバーサルデザインに則った空間づくりを行います。

2 維持管理の具体的取組

これらの基本方針のもと、東京都の維持管理方針や仕様書を踏まえた「**維持管理ガイドライン**」と「**パークメンテナンス方式**」（別図12参照）に基づいて品質や業務の改善を進め、最適な維持管理を行います。

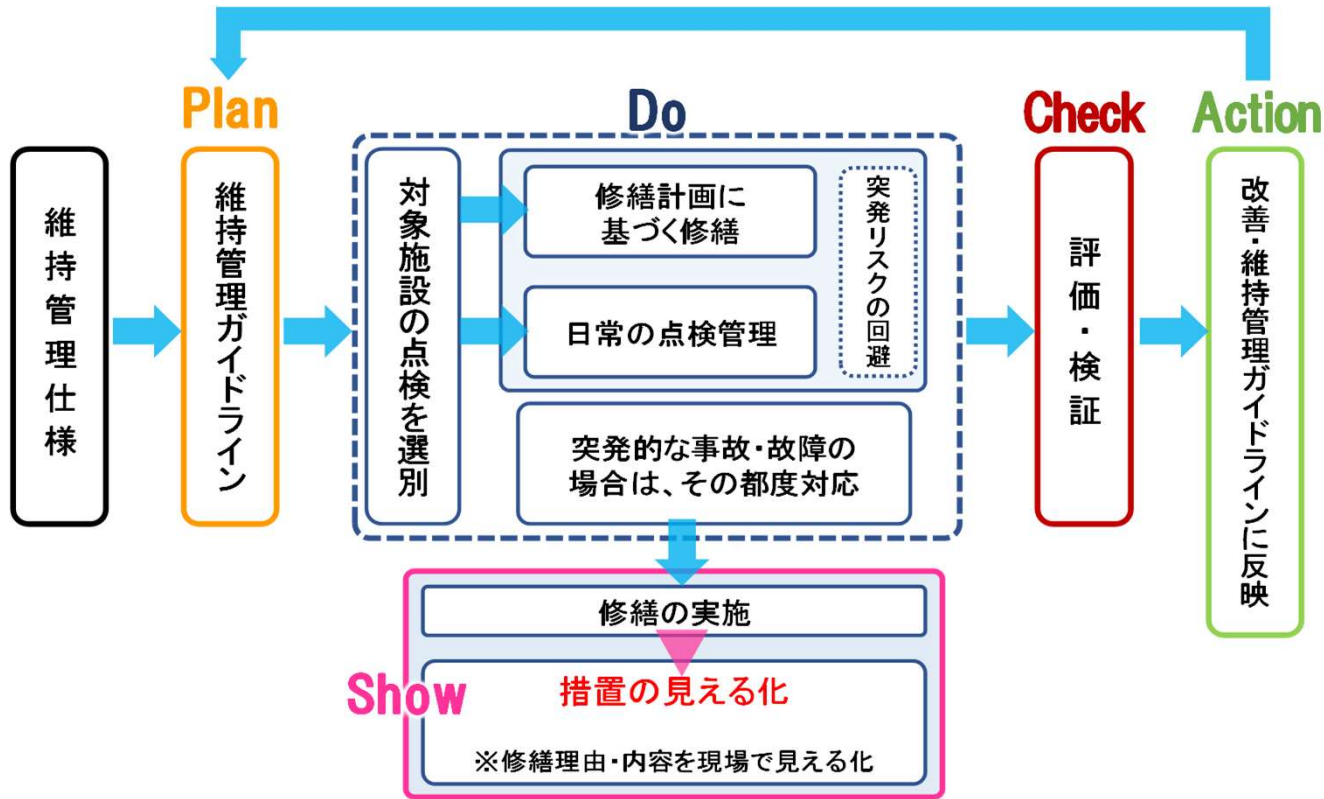
(1)海釣り施設

- ①転落防止柵や救命設備などの不具合は、日々の巡回等により点検・発見して、迅速に処理する予防管理の手法を基本とし、お客様の安全を第一に考えた維持管理を行います。
- ②非常通報設備・放送設備・足元灯・救命用門扉や救命梯子の安全点検、救命浮輪の設置確認など、生命に係わる設備・用具点検を徹底します。
- ③定期的な環境美化活動やボランティアとの協働により、ゴミのない清潔な釣り場を維持します。
- ④ヨット訓練所の協力のもと計画的な海上パトロールを実施して、海側から護岸や灯浮標等に異常がないかを点検（別図13参照）するとともに、海上漂流物がある場合は、A社海上清掃部隊（別図14参照）や港湾管理者等と迅速に連携・対応するなど、法令を遵守した水域管理を確実にします。

(2)関連園地

- ①ゴルフ場の場外飛球から散策やジョギング等で来園するお客様の安全を確保するため、防球フェンス等の点検を徹底します。
- ②サイクリングロードの自転車走行が安全にできるように、地盤沈下や雨水滞留、死角をつくり出す植栽などに細心の注意を払い、不具合があった場合は迅速に対応します。
- ③トイレや休憩所は、防犯面にも留意した上で、清潔で快適な施設づくりを徹底します。
- ④遊具はリスクを未然に把握して、適切に管理することを基本とします。そのため、性能確保に関する毎月の自主点検に加え、専門家の総合点検や修繕を実施し、安全で楽しい遊び場を提供します。

別図12 パークメンテナンス方式



- ① 巡回・点検は対象施設を選別した効率的管理
 - ② 計画的な定期修繕による突発リスクの最小化
 - ③ 修繕内容をお客様に見える化
- ①②③を柱にして維持管理をPDCAサイクル活動に組み込んだ独自の方式

別図13 海上パトロールによる点検



護岸梯子等の安全管理点検



灯浮標の点検

別図14 A社 清掃船による水域に浮遊するゴミや流木等の回収・運搬処理



東京港内の海上漂流物の回収・運搬

(4)海上公園を適正に管理するためには、東京都と連携を密にした上で、業務の内容を絶えずチェックする必要があります。維持管理業務を着実に遂行するための東京都との連携・協力・検査体制及び指定管理者による業務の指導・監督・検査体制について記載してください。

1 東京都との連携・協力・検査体制

若洲海浜公園の維持管理業務を適正に遂行するため、公園の管理運営目標や都の仕様に基づいて作成した施設別の「維持管理ガイドライン」を設け、東京都との連携・協力・検査体制を下記のとおり整えます。

これらの業務を進める窓口は公園管理事務所長に一元化し、体制を明確にします。また、対応に共通となるデータ等基礎資料は、デジタル化して体系的にファイリングし、定時報告以外においても**東京都の要請に迅速に答えられるよう情報管理体制を整えます。**

(1)業務内容のチェック

毎年、品質管理チームが到達すべき維持管理目標や水準を東京都と協議の上で設定して、ゴルフ場については、「専門部会」による検証、海釣り施設・関連園地については、「パークメンテナンス方式」に準拠して、業務内容のチェックを徹底します。

(2)定例の計画書や報告書の提出

①年間計画書及び月例計画書等の提出

緊急対応等経費による修繕の年間計画、維持管理の年間作業実施計画、および月例計画については、東京都との事前協議を行った上で、期限までに確実に提出します。

②実施報告書の提出

作業の終了後、小規模修繕の実績も含め、図面や写真等を活用したわかり易い形の報告書を作成し、速やかに東京都に提出します。

(3)迅速な協議による連携

①緊急時対応（自主事業を含む）における迅速な協議

年間計画に無い突発的な事案に対しては、事実確認の上、安全を確保するための応急措置を実施し、速やかに東京都に報告するとともに、今後の対応について協議します。

②指定管理者の権限の及ばない事案の協議

通常の維持管理を超える特殊な事件事故等が発生した場合には、速やかに東京都に報告し迅速な協議を進め、緊密な連携のもと適切に対処します。

(4)自己検査と受検の体制

①自己検査の徹底

当グループは、品質管理チームによる自己検査（年間4回）を計画的に実施し、適正な業務運営を実現します。

②東京都の履行確認検査への対応

維持管理業務に係わり、東京都から履行確認や検査の要請があった場合は、事前に仕様書、設計書、契約書、作業報告書等を精査・準備し、検査等に速やかに応じられる体制を整えます。

指摘や意見等は、真摯に受け止め、顛末を記録した上で、検証・評価を進めるとともに、必要に応じて「維持管理ガイドライン」へ反映していきます。

2 指定管理者による業務の指導・監督・検査・改善体制

(1)当グループが外部へ委託発注する業務は、東京都の仕様や監督基準、当グループの「維持管理ガイドライン」に基づくとともに、土木・造園施工管理技士など十分な資格や経験をもつスタッフを監督に充てて執行します。

(2)委託契約にグループの維持管理方針を記載し、受託責任者への徹底した指導監督により趣旨に沿った業務の履行を担保します。

(3)受託責任者と定例会議を設け、施工計画書や安全衛生関係書類、出来高写真等を精査、検証するなど、確実な履行に向けて適切に指導監督します。特にゴルフ場に係る委託業務は、B社の専門的知見を有するチームが「専門部会」を設け、専門的な指導監督を行うことで履行を徹底します。

(4)完了検査は、工程管理、安全管理、品質管理について監督担当職とは異なるチームの指名検査員が、公正かつ的確な検査を実施します。

(5)日常点検で発見した修繕が必要な箇所は、不具合処理調書を活用し、事象発生毎に優先順位を確認しつつ、迅速な改善に努めます。また、品質管理チームが各施設を一斉点検して、毎月の進捗を管理、指導していきます。

(5) 都民や東京都からの修繕等の要望に対してどのように対応するか、指定管理者としての考え方や対応姿勢について、経費支出の考え方を含めて記載してください。

1 都民等からの修繕等の要望に対する基本的な考え方

公園施設は、いつでも誰でもが安全安心な状態で利用できるように、各々の運営実態に応じて安全管理を適確に進めていくことが重要です。

そのためには、当グループの安全管理の基本となる「**維持管理ガイドライン**」を最新の法令や行政が定める新たな指針・基準に適宜刷新し、安全管理者や安全衛生委員会を中心とした維持管理体制を確立させていきます。そして、計画的かつ先行的な対策を講じる予防管理の仕組みに則った、効率的な管理を実現します。

こうした取り組みにあっても、都民等から修繕の要望が発生した場合は、東京都と連携を図りながら、要望の趣旨と妥当性を公平・公正に見極め、緊急度や規模を勘案し、速やかに対応します。

2 修繕等の要望に対する姿勢

修繕等の要望は、実態の把握・要望の分類・計画・対応・評価をPDCAサイクル活動を基本に、下記のとおり実施します。（対応のフローは別図15参照）

(1) 要望の把握

お客様からの要望は、様々なツールを用い、内容を正確に把握し、東京都からの要望は、定例の会議や日頃の連絡により、適宜把握します。

(2) 要望の分類

要望は、安全性に関わるか否か、緊急事案かそうでないか、規模の大きさを分類し、対応方法等を安全衛生委員会を中心に検討します。

(3) 要望の対応

① 緊急を要する案件

- ・海釣り施設や関連園地の緊急案件は、東京都と協議の上、利用者の安全を第一優先に現場への立入禁止等の保全措置を施し、その後、本格対応を行います。
- ・ゴルフ場での要望のうち、不具合等に関する案件は、東京都と協議の上、緊急案件として即時に対処します。

② 緊急を要しない案件

- ・緊急を要しない修繕等の要望は、趣旨と現場の調査確認等を行った上で、妥当性と解決のための手法等を検討し、東京都と協議の上、安全性や快適性に留意しつつ復旧修繕します。
- ・海釣り施設等の水域に関わる要望に対しては、現場を確認し、東京都との協議を行いつつ、海上保安庁と調整の必要があるものは、手続きを踏まえて安全かつ確実に対応します。
- ・バリアフリーや障害者対応等に関する要望は、東京都と協議しながら積極的に対応し、誰もが快適に過ごせる公園づくりを行います。

③ 公園運営に大きな影響を与える案件

- ・海辺に面した護岸の異変など、公園の利用に大きく影響すると考えられる案件については、東京都や関係者と協議を進め、適切な提案を行い、改善に向けた対応を実施します。

(4) 評価及び検証

顛末や効果等を含め「維持管理データベース」として、品質管理チームが管理し、PDCAサイクルに基づき、第三者による評価委員会を開催し、専門的知見で評価や検証を実施します。

3 経費支出の考え方

(1) 30万円未満の修繕

30万円未満の修繕は、お客様の安全性に関わるものを第一優先として自らの経費で柔軟に対応します。

(2) 緊急修繕への対応

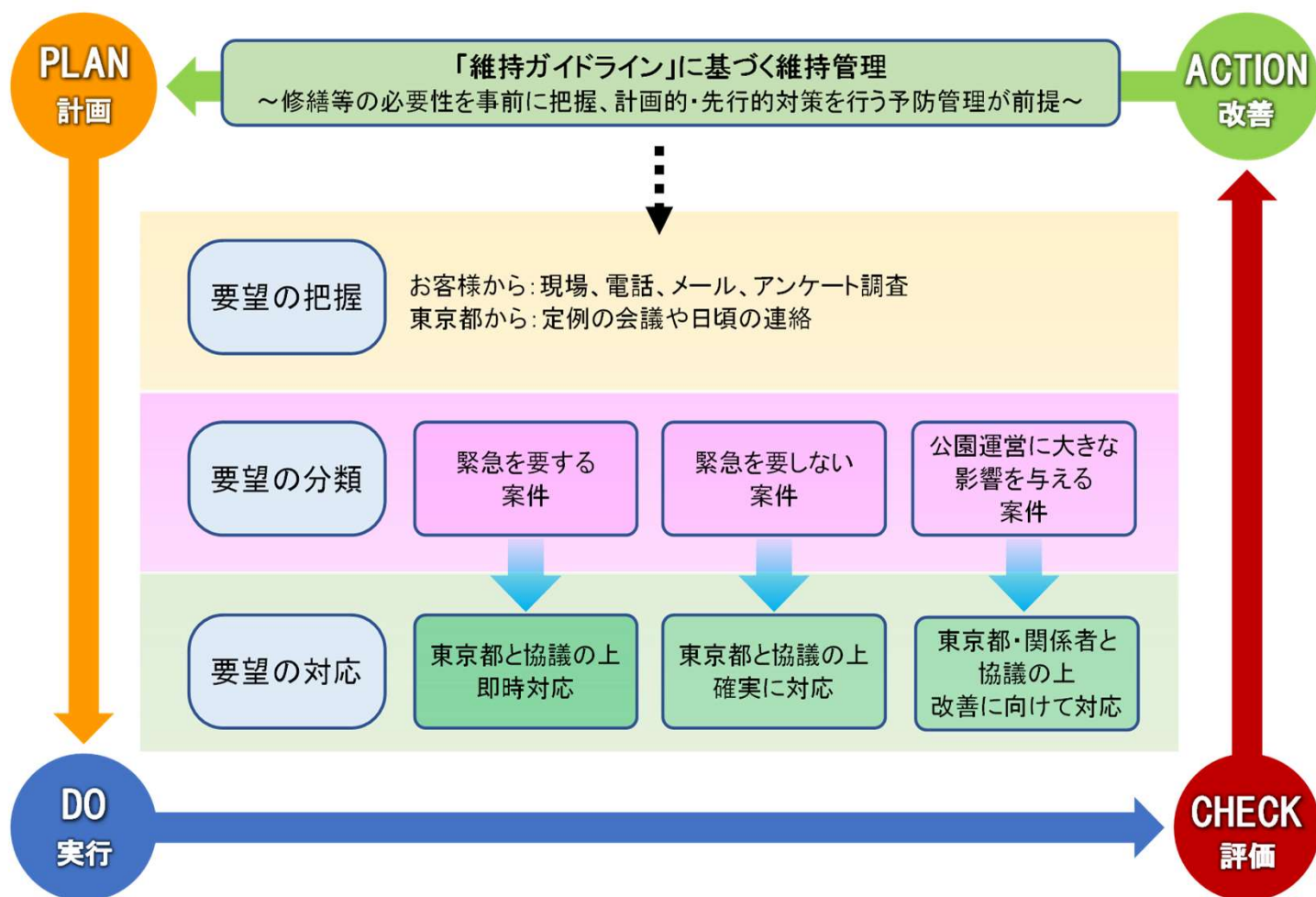
30万円以上の修繕については、年間修繕計画に組み込みます。計画書に記載がなく緊急的に修繕が発生した場合は、東京都と協議の上、既定計画や優先順位等の変更を行い、迅速に対応します。

(3) 上記に属さない異常事態への対応

グループ経費による小修繕や年間計画に基づく緊急対応等経費のほか、緊急の事態が発生し、修繕の必要性が出てきたときは、安全性を第一に応急処置を実施します。

本格復旧については、東京都と協議の上、実施主体や方法を明確にし、当グループとして可能な限り柔軟に対応できるように取り組みます。

別図15 要望への対応フロー



- (6) 日々起こりうる事故の予防及び事故が発生した場合の応急対応について、海上公園の特性を踏まえ、指定管理者としての危機管理に係る具体的な取組及び体制を記載してください。
- 併せて、地震等災害の発生時における対応についても記載してください。

1 事故防止の取組

若洲海浜公園は、ゴルフ場や釣り場などが複合する総合公園であるため、事故の種類也多岐にわたります。そのため、各々の施設で事故を未然に察知して防止することが求められます。仮に事故が発生した場合でも、即時対応できる体制を常日頃から整えておくことが重要です。

また、施設を安全に利用してもらうため、熱中症や感染症予防も施設ごとの対策を行う必要があります。

当グループでは、事故の予防管理を最重点に置き、施設の形態に応じた対策を以下のとおり講じていきます。

(1) ゴルフ場

- ① キャディ等がプレー中に起こりうる危険を常に予見し、打球事故等を未然に防止します。
- ② プレー中の雷等の急激な天候異変には、独自の最新の落雷情報システムを活用して、安全で迅速な避難誘導を行うとともに、隣接する江東区立若洲公園やヨット訓練所にも情報提供を行い、若洲地区の安全確保に寄与します。
- ③ 熱中症防止のため、声掛けや掲示物による注意喚起を行う他、飲料水や経口補水液等を無料提供します。
- ④ 全スタッフが上級及び普通救命技能認定資格を取得し、心肺蘇生やAEDの操作方法を習得する他、AEDを適所に配備して、有事の際は迅速に対処します。
- ⑤ コースや総合管理センター内を日常的に巡回点検して、支障となる不良箇所を発見した際は、迅速に対処します。

(2) 海釣り施設及び関連園地

- ① 転落防止柵や立入防止柵等の基本施設、生命を守る施設・用具、水域施設（灯浮標等）は巡回点検で、常に機能を正常に保ちます。また、漂着・漂流物にも細心の注意を払います。
- ② 立入禁止区域への侵入等の危険行為は、警察や東京都と密な連携を図って厳重に対応していきます。
- ③ 雷、強風や波浪等の異常気象時は、施設の安全性を確保するとともに、江東区立若洲公園の園内放送やスタッフの声掛けにより施設の閉鎖措置や避難誘導を行います。
- ④ サイクリングロードを含めた関連園地では、舗装の不陸や水たまり、樹木や植栽による死角が生じないように、巡回時に点検項目を確認し、施設の現状に起因する事故を未然に防ぎます。
- ⑤ 元旦の日の出時は、例年千人を超えるお客様が来園するため、園内誘導や禁止行為（火気等）の対策として、警備対応を行います。

(3) 新型コロナウイルス感染症対策（共通）

新型コロナ等感染予防対策は、東京都などのガイドラインに基づき、手指消毒の推進・施設の換気3密を避ける声掛け等の対策とともに、お客様のソーシャルディスタンスを確保するバナーの設置を徹底します。

2 緊急時・災害発生時の対応

【緊急時（事故等発生時）の対応】

緊急時は、別図16のような初動体制のもと、迅速かつ的確な応急措置により影響を最小限に留め、適時適切に東京都への報告を行うとともに、重要度に応じて、以下のとおり対応します。

(1) 日常の事故

- ① 救護室やAED・救急箱を常備してケガ人や病人が発生した場合は、上級及び普通救命認定者が応急処置及び介助を迅速かつ適切に対応するとともに、医療機関との連絡体制を確保します。
 - ② 海釣り施設での事故等は、緊急連絡設備を設置する区立若洲公園と連携して対応します。
- また、夜間においても安全を確保できるよう警備員を配置させます。

(2) 公園機能に影響をもたらす事故や事件

- ① 台風や大雪等の自然災害による施設損壊や機能不全には、二次災害の防止に注意を払いながら、早急な復旧を実行します。
- ② 事件が発生した場合は、事実確認や現場保全など初動を迅速に行うとともに、情報の正確性を確保し、東京都及び警察等の関係機関と緊密な連携を図り、対応します。

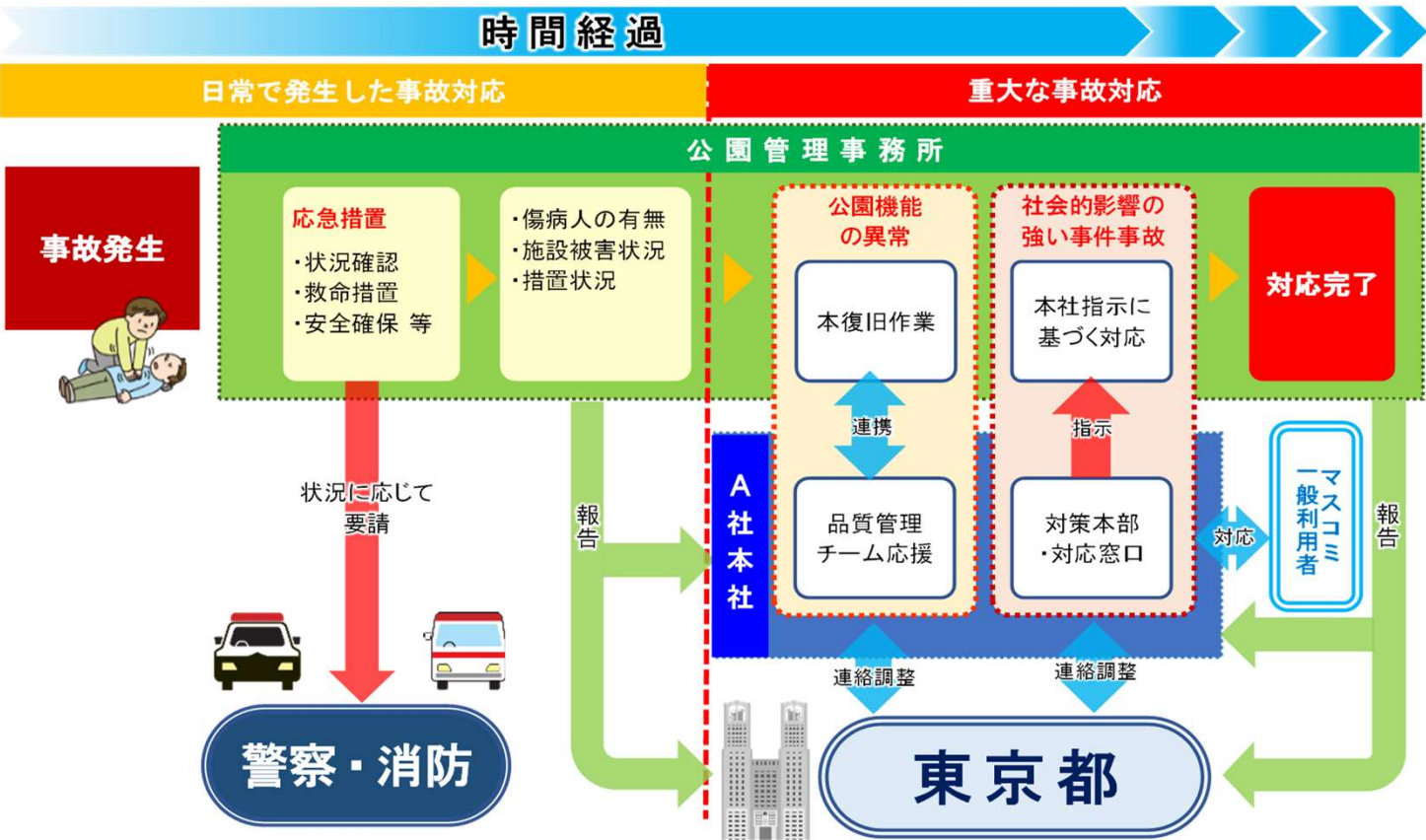
(3) 社会的影響の強い事故

- ① 大規模被害等は、対応窓口をA社本社とし、現場と連携して的確に処理します。また、東京都との連絡には専用無線を確保し、情報の混乱を防止しながら対応します。

【災害時発生時の対応（別図17）】

- ・地震等による発災時には、A社の「大規模地震等発生時初動対応マニュアル」並びに「緊急時アクションマニュアル」に基づき、お客様の安全確保を最優先した上で、通信手段を確保し、関係機関及びグループ内に現場の正確な第1報を伝達するとともに、応急措置等を施します。
- ・並行してA社本社に危機管理対策本部を設置、指揮命令、関係機関との連絡、情報を一元化して本格対応のための体制を整え、お客様の安全確保を第一とした迅速な対応を進めます。
- この際、災害時の記録は保管・整理し、今後の改善に役立てます。
- ・地震等の発災時には、帰宅困難者が多く発生すると考えられます。有事の際は、近隣施設・企業とも連携して、施設に備える災害用備品を活用しながら、公園管理事務所に一時的に受け入れ、交通機関の回復や公の支援が届くまで行政代行者として安全の確保に全力を尽くします。
- ・上記の対応を着実に実施するため、防災訓練を通じて、災害時を想定したシミュレーションを行い、発災時に迅速な初動対応ができるよう、スタッフ1人ひとりが必要な手順を学びます。

別図16 事故発生への対応



別図17 災害発生への対応

